

桜美林大学 ファクトブック2023

2024年3月発行



桜美林大学
J. F. Oberlin University

1. 情報・データの利用目的

学内関係者に対し、種々の数値データを通じ本学の教育・研究活動の全容を示し、情報の共有化を図ることにより、教育改革の推進に資する。

2. 数値データの基準日は、原則として2023年5月1日現在とした。

また、状況に応じて2022年度のデータを用いることとした。

目次

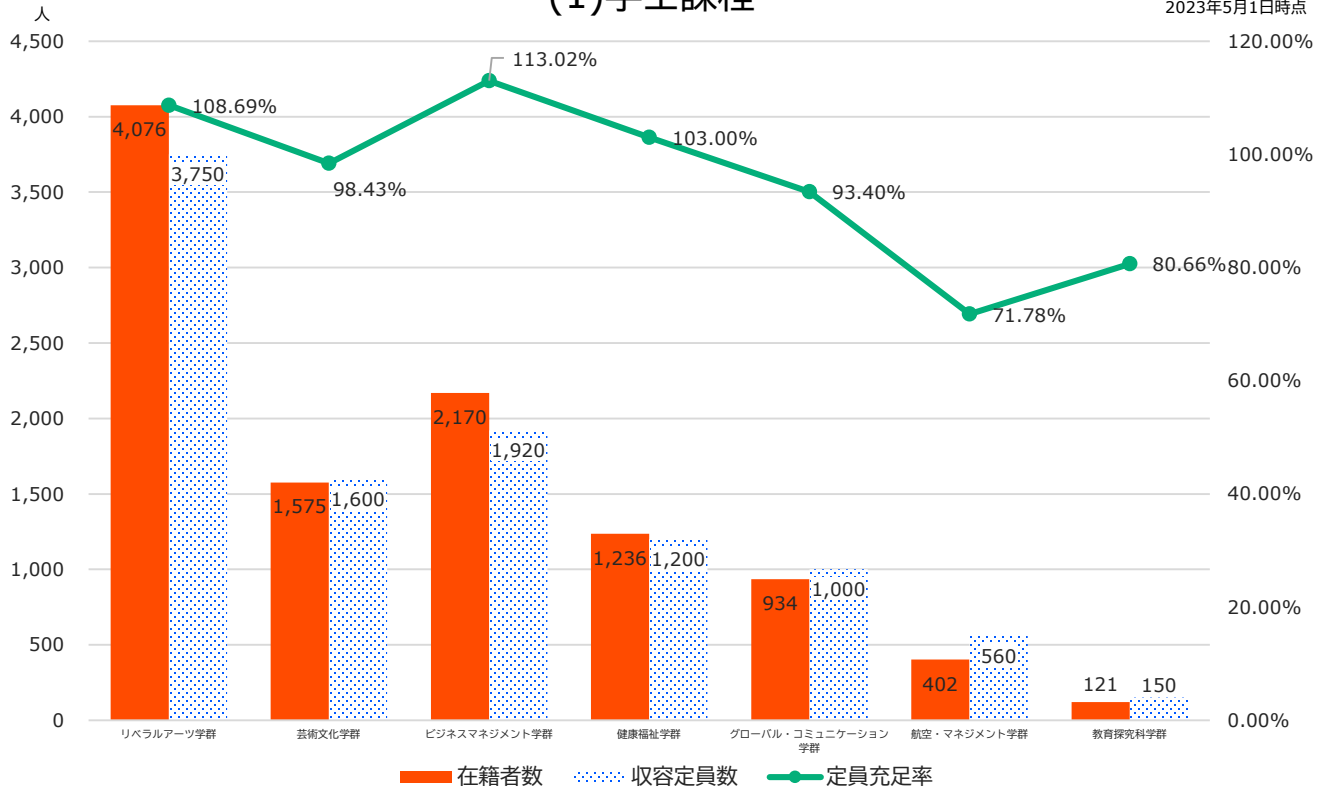
1. 学生	1
1. 在籍学生数	1
(1) 学士課程	1
(2) 修士・博士課程	1
2. 主な奨学金の受給状況	2
(1) 奨学金受給金額推移	2
(2) 奨学金受給者推移	2
2. 教育	3
1. 教育の状況	3
(1) 開設授業科目における専兼比率	3
(2) 受講状況	3
(3) 成績評価分布	4
(4) 資格取得状況	6
(5) 大学院における学位授与者数	8
2. 卒業者の状況	9
(1) 出学者の状況	9
(2) 就職・進路状況	11
3. 国際交流	12
(1) 地域別受入留学生数	12
(2) 大学提携校	12
(3) 留学派遣	13
4. 社会・地域連携	15
(1) 桜美林エクステンション講座数・受講者数	15
3. 入試	16
1. 学士課程	16
(1) 募集人数・志願者数・受験者数・合格者数・入学者数	16
(2) 選抜方法別志願者数の推移	16
(3) 出身地域別入試結果	20
2. 修士・博士課程	21
(1) 募集人数・志願者数・受験者数・合格者数・入学者数	21
(2) 志願者数の推移	22
4. 教職員	23
1. 大学教員数	23
2. 学園教職員数	23
5. 研究	24
1. 研究活動と研究環境	24
(1) 研究室研究費	24
(2) 2022年度研究室研究費の執行状況	24
(3) 2022年度学内学術研究振興費の執行状況	24
(4) 科学研究費助成事業の推移	25
(5) 交付決定件数内訳（新規課題＋継続課題）の推移	25
(6) 受託研究の推移	26
6. 図書館	27
1. 図書・雑誌受入数	27
(1) 受入資料：資産図書	27
(2) 受入資料：雑誌、新聞、紀要	27
2. 蔵書数	28
(1) 資産図書蔵書数	28
(2) 所要雑誌・紀要タイトル数	28
3. オンラインデータベース・電子ジャーナル種類数	29
7. 寄付金	30
1. 寄付の状況	30

1. 学生

1. 在籍学生数

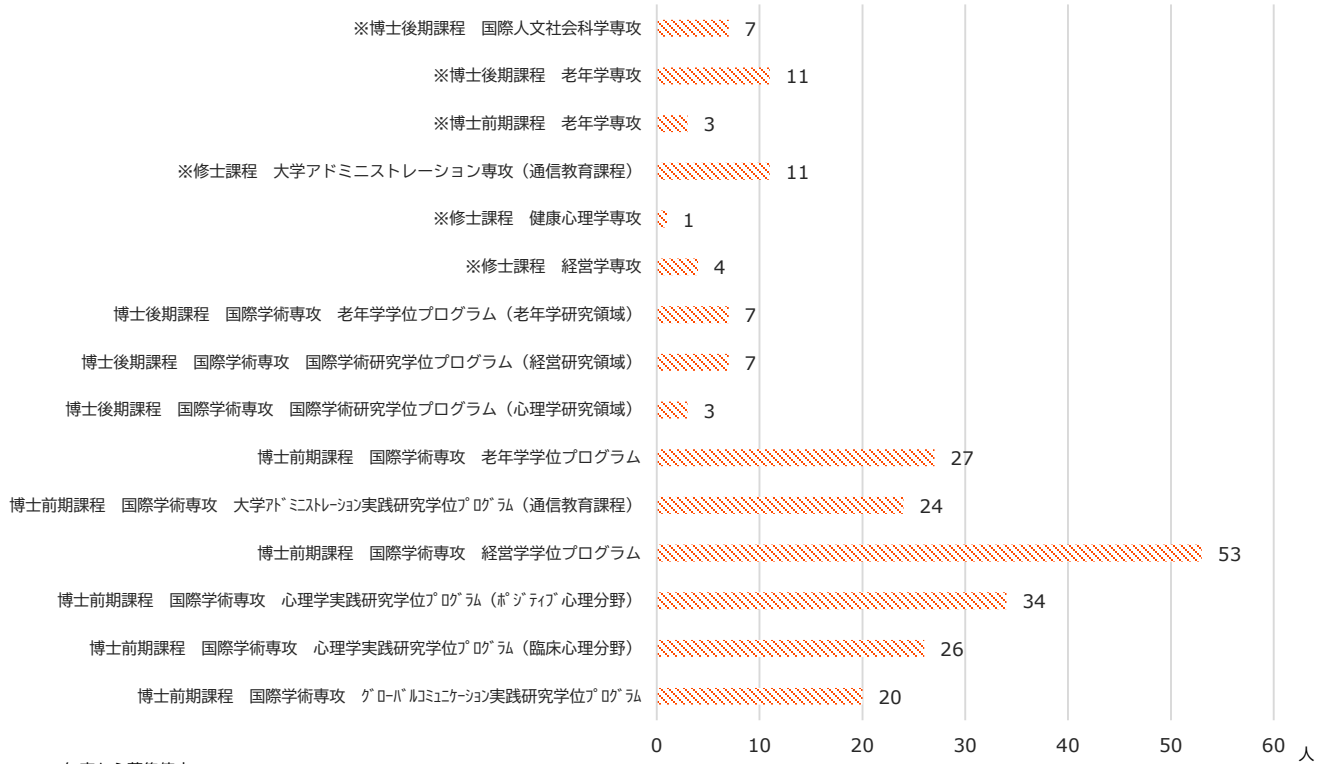
(1) 学士課程

2023年5月1日時点



(2) 修士・博士課程

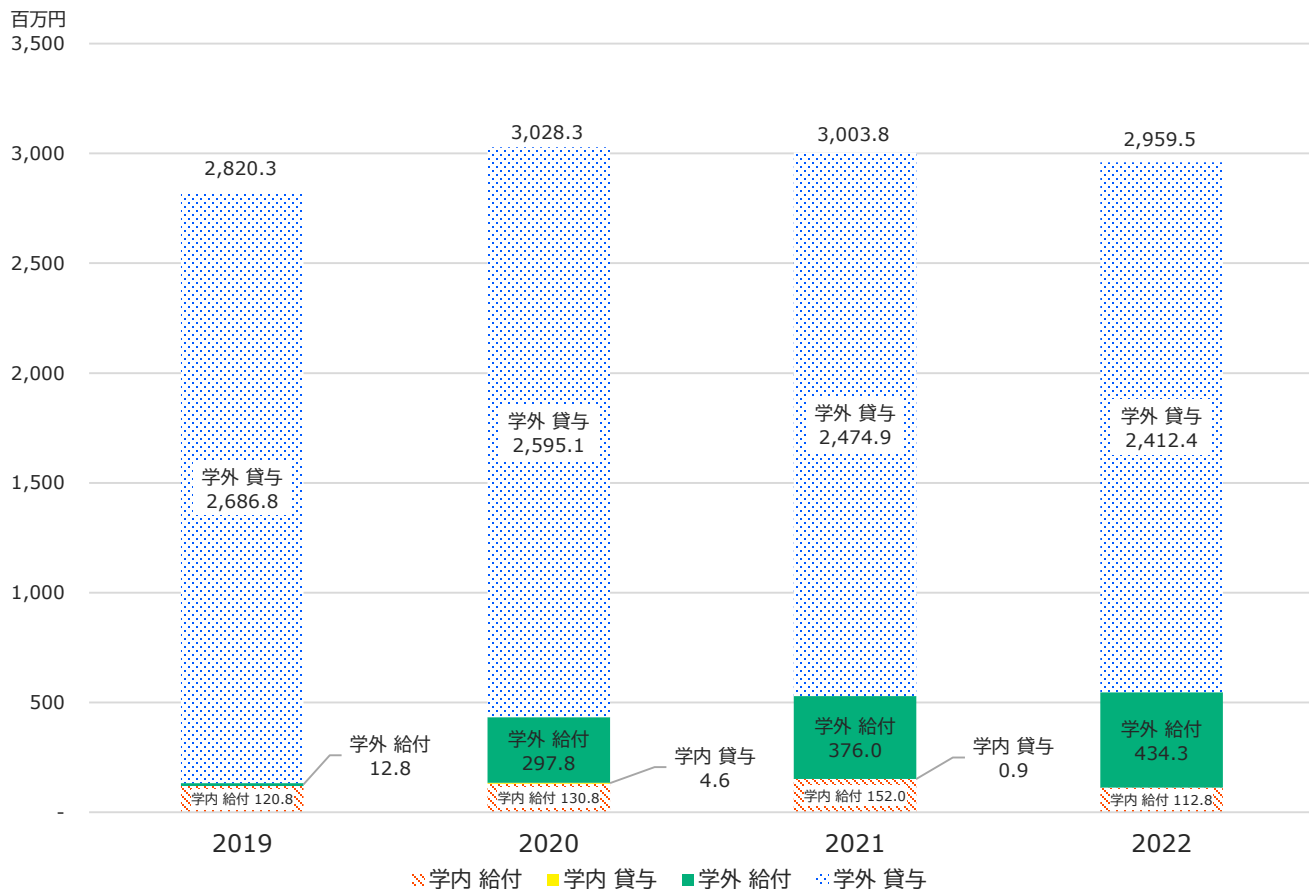
2023年5月1日時点



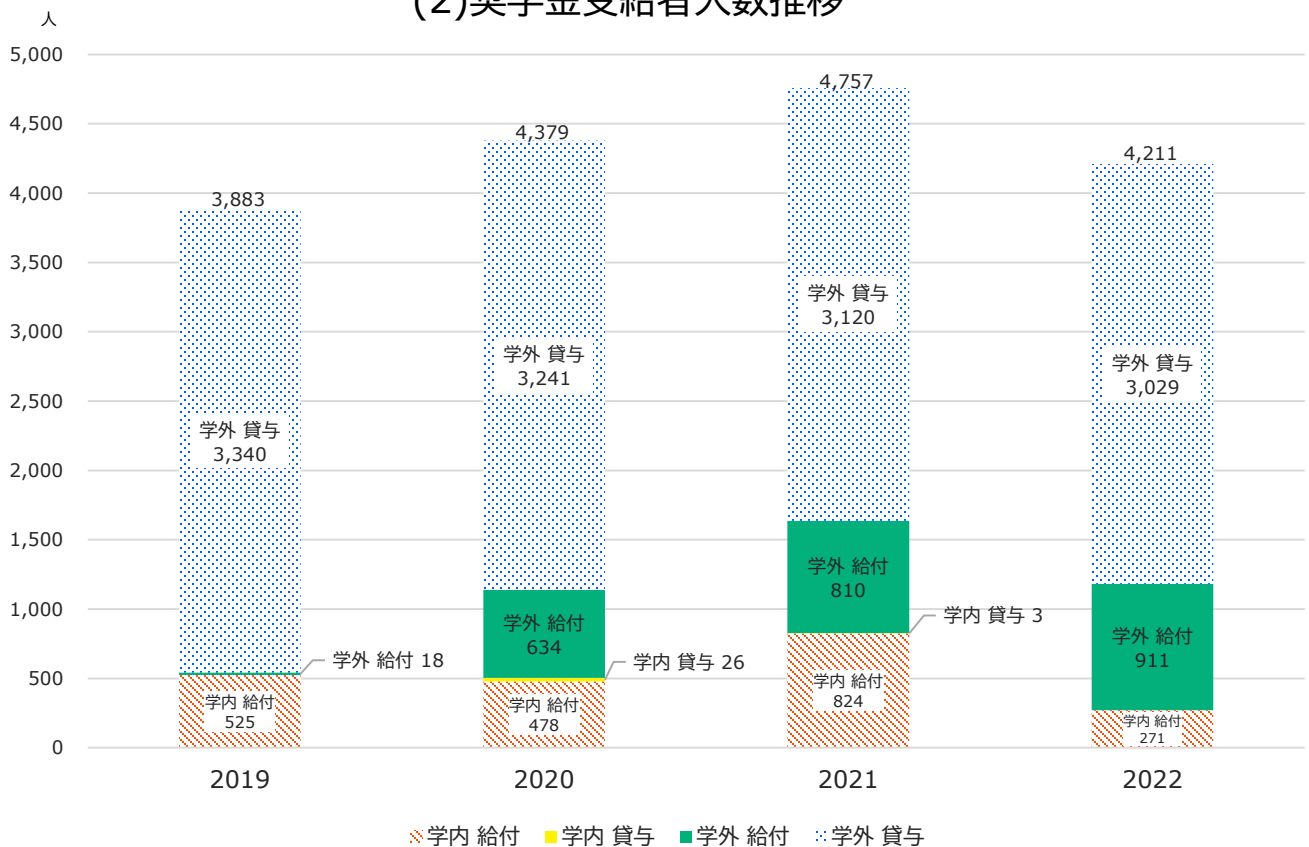
※2021年度から募集停止

2. 主な奨学金の受給状況

(1) 奨学金受給金額推移



(2) 奨学金受給者人数推移



2.教育

1.教育の状況

(1)開設授業科目における専兼比率

2022年度

学期	授業数	専任教員授業数	専任比率	非常勤教員授業数	非常勤比率
春学期	2,587	1,246	48.2%	1,341	51.8%
秋学期	2,556	1,237	48.4%	1,319	51.6%
合計	5,143	2,483	48.3%	2,660	51.7%

※履修者数が1名以上の授業を対象

※オムニバス等の授業は、代表教員のみをカウント

(2)受講状況

①平均履修者数

2022年度

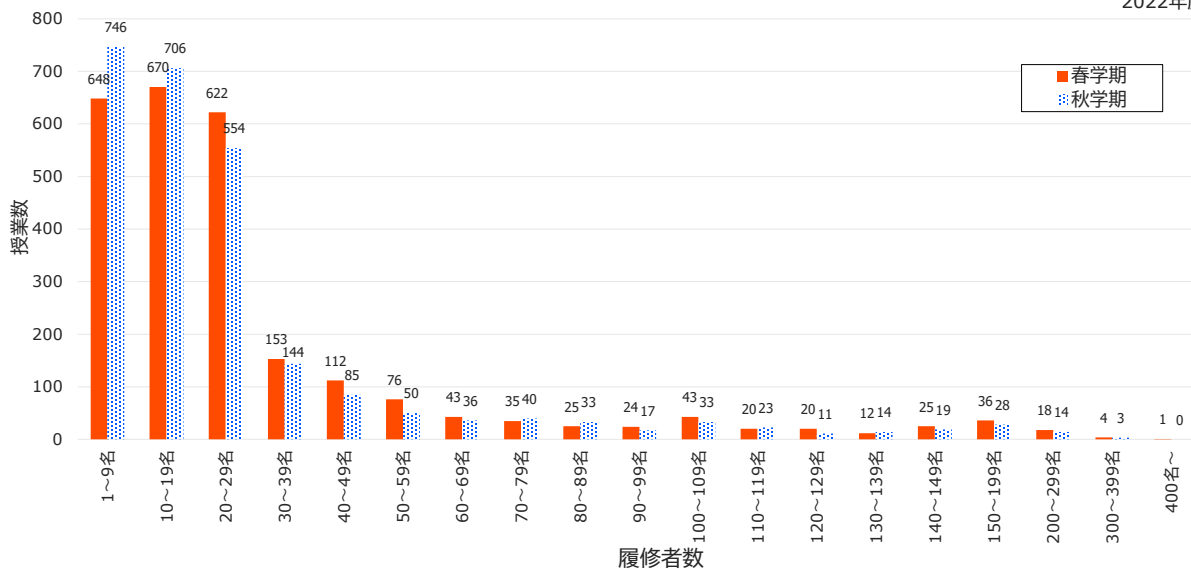
項目	春学期	秋学期	合計
授業数	2,587	2,556	5,143
履修者総数	78,354	69,280	147,634
1授業あたりの平均履修者数	30.3	27.1	28.7
学生1名あたりの平均履修授業数(※)	7.7	6.8	14.6

※履修者数が1名以上の授業を対象

※2022年5月1日現在の大学在籍者数(10,124名)で算出

②履修者別授業分布

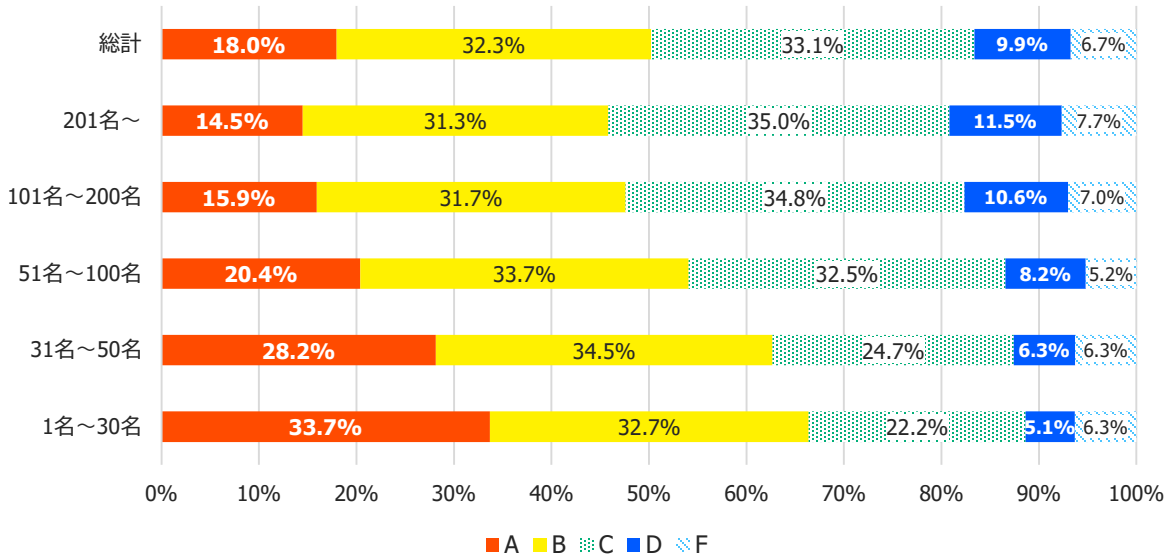
2022年度



1.教育の状況

(3)成績評価分布

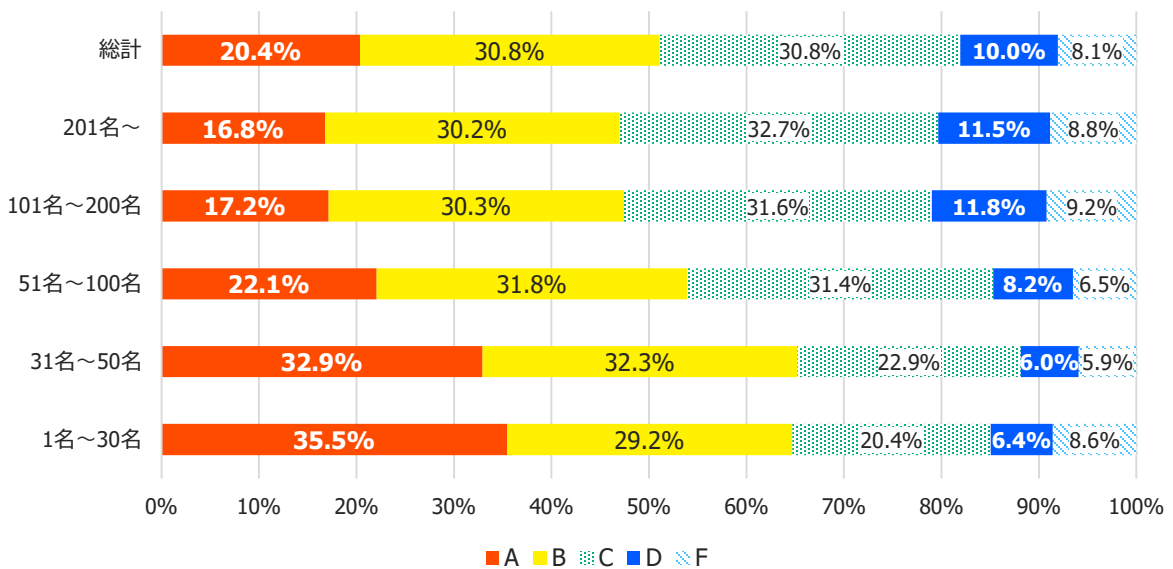
①2022年度春学期履修者人数別評価分布調査



調査方法

対象者	学群生
対象授業	学士課程授業
評価	2022年度春学期の履修登録された履修に対する評価の内、A、B、C、D、F評価
集計	各授業の履修者人数の区分に分けて、対象評価の分布を調査。

②2022年度秋学期履修者人数別評価分布調査

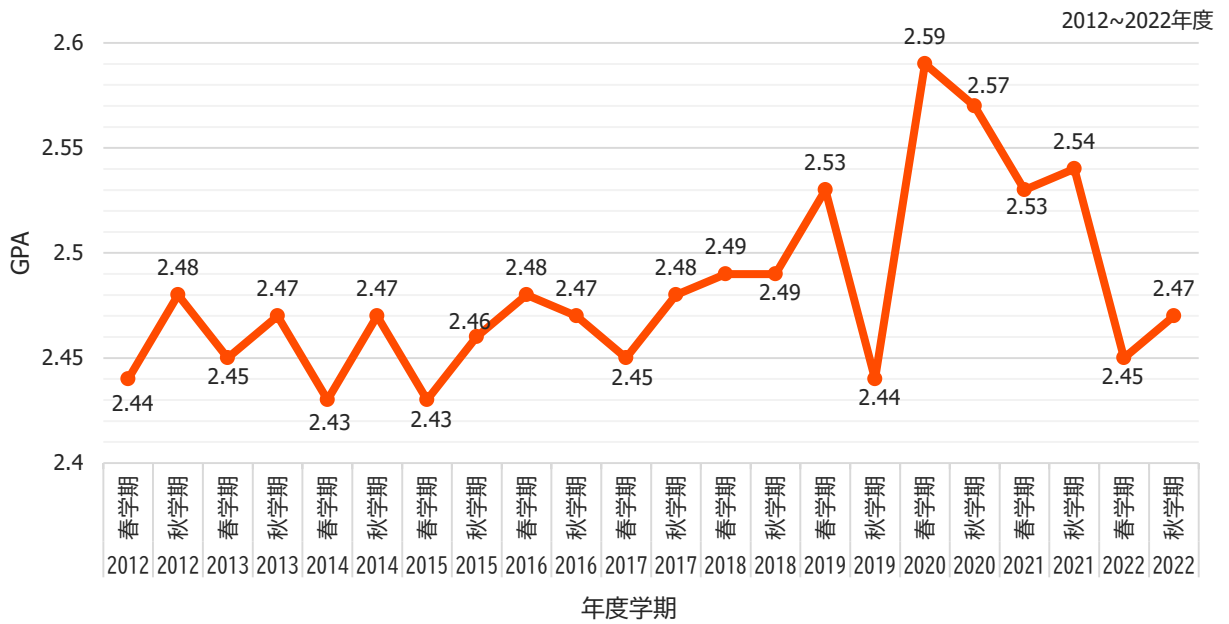


調査方法

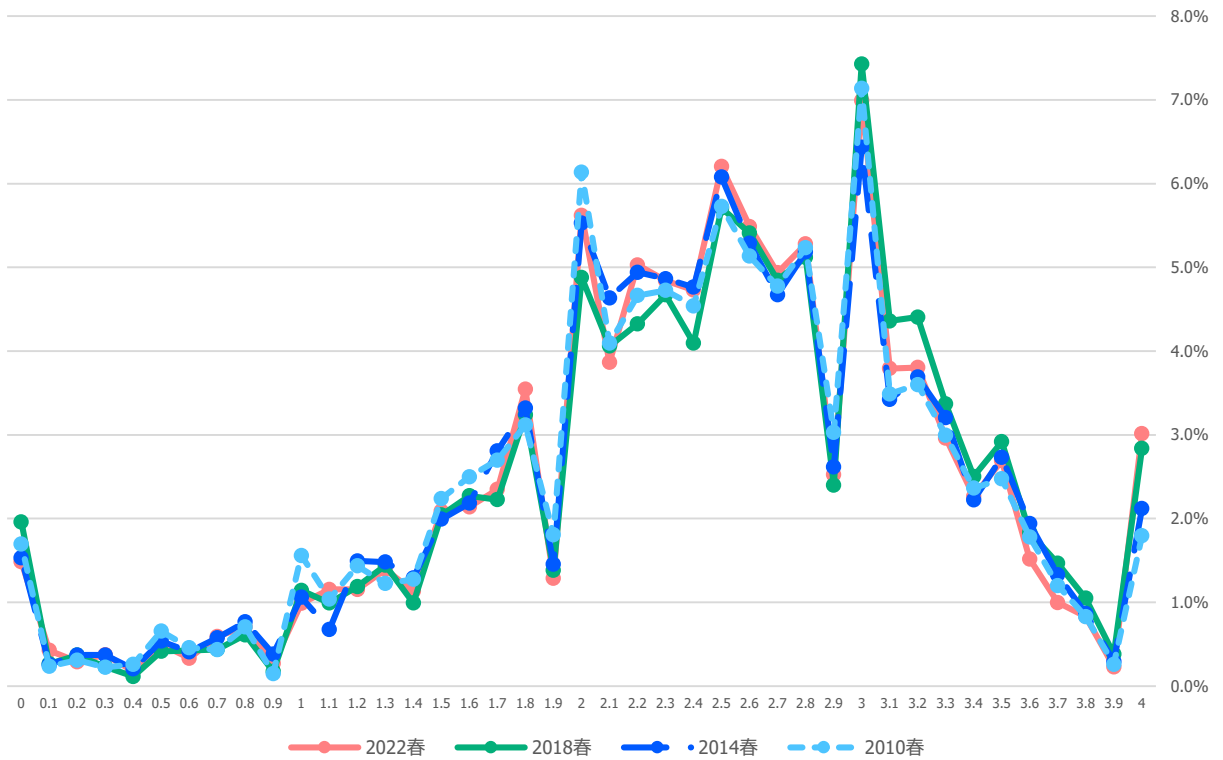
対象者	学群生
対象授業	学士課程授業
評価	2022年度秋学期の履修登録された履修に対する評価の内、A、B、C、D、F評価
集計	各授業の履修者人数の区分に分けて、対象評価の分布を調査。

1.教育の状況

③年度学期ごとの平均GPA



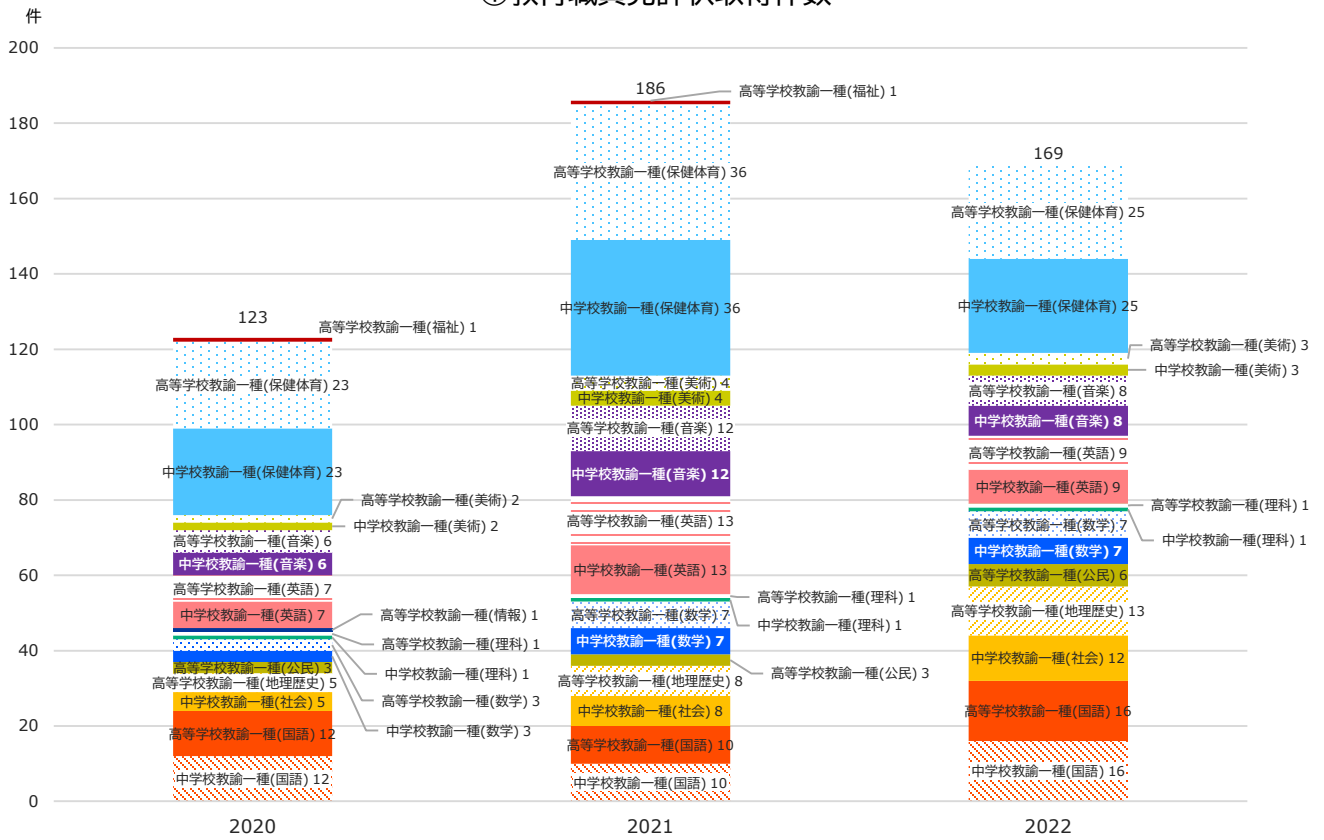
④GPA分布の変化(2010・2014・2018・2022年度)



1.教育の状況

(4)資格取得状況

①教育職員免許状取得件数



②学芸員取得人数

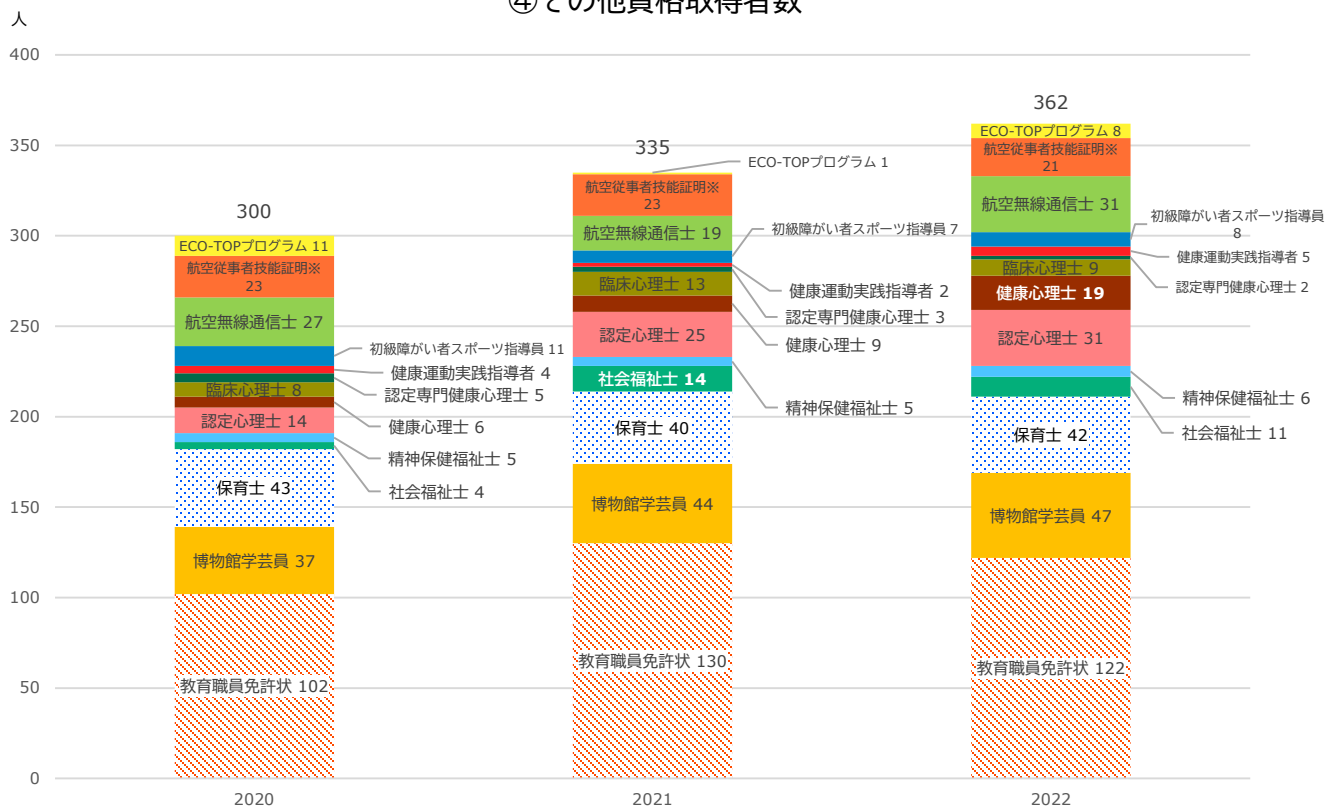


1.教育の状況

③幼稚園教諭一種免許状取得者・保育士登録者数



④その他資格取得者数

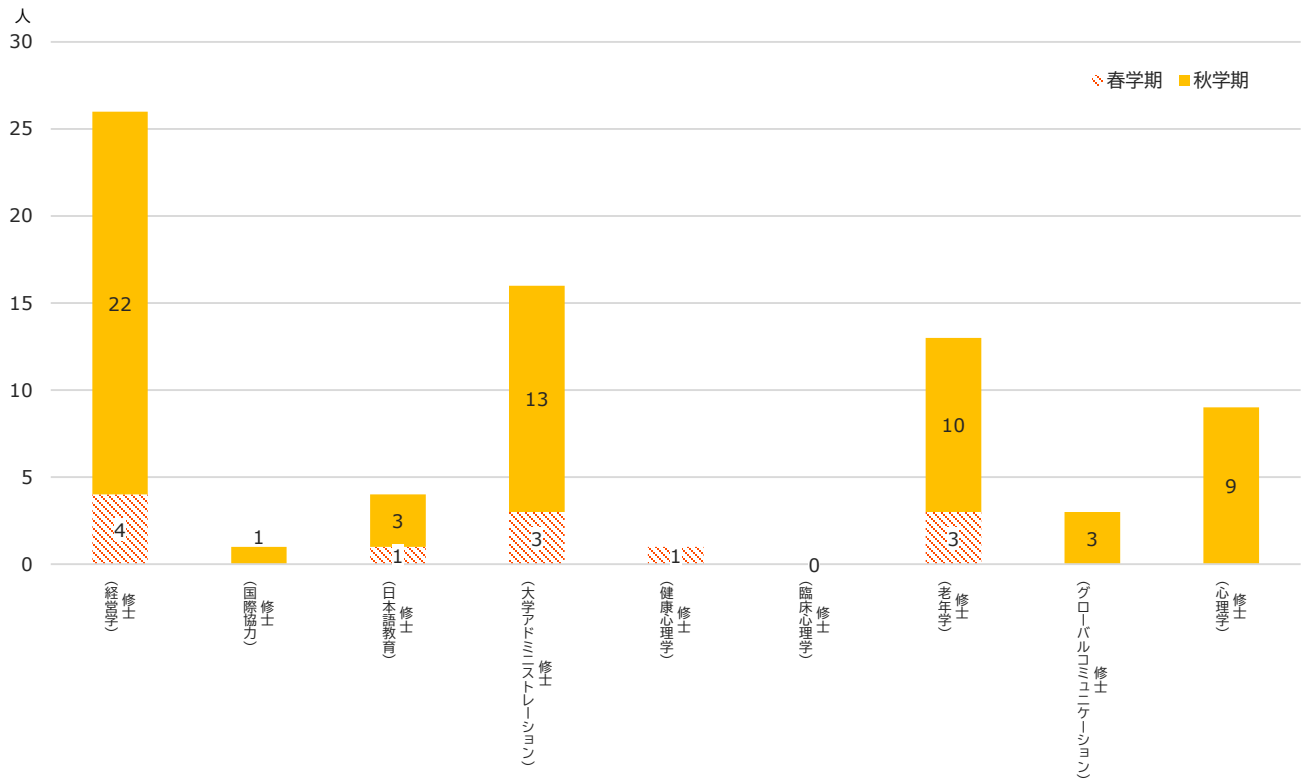


※事業用操縦士、計器飛行証明

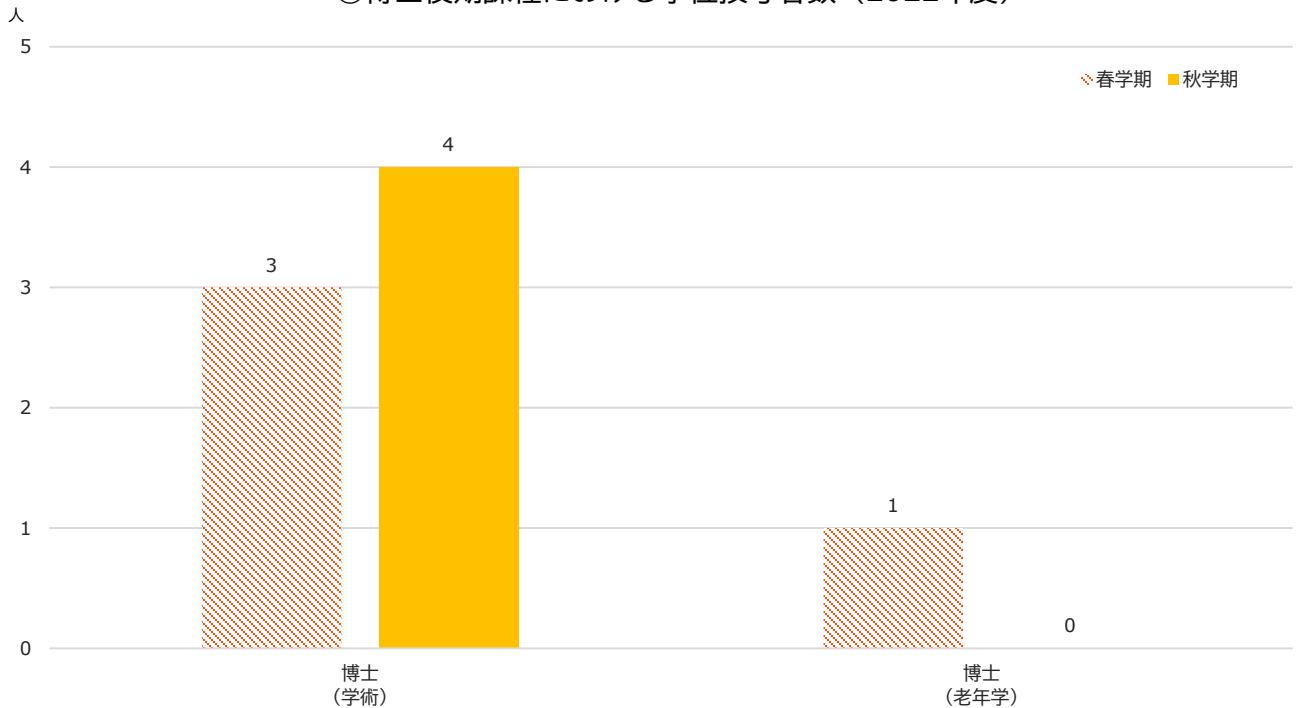
1.教育の状況

(5)大学院における学位授与者数

①博士前期／修士課程における学位授与者数（2022年度）



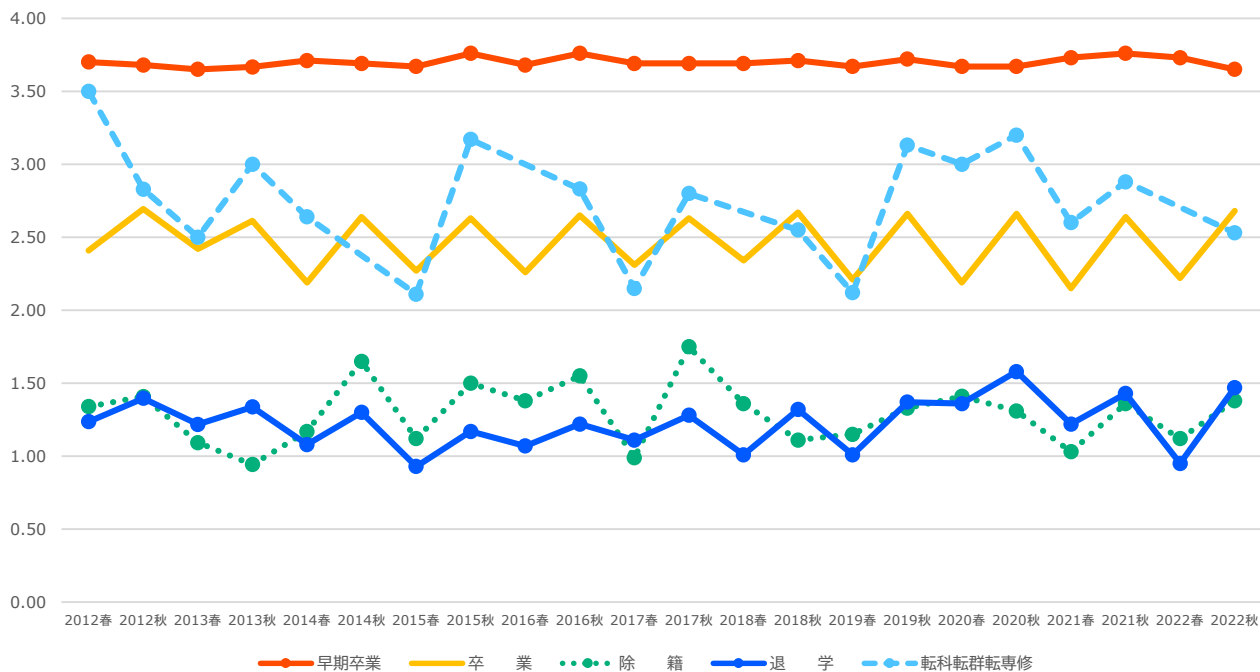
②博士後期課程における学位授与者数（2022年度）



2. 卒業者の状況

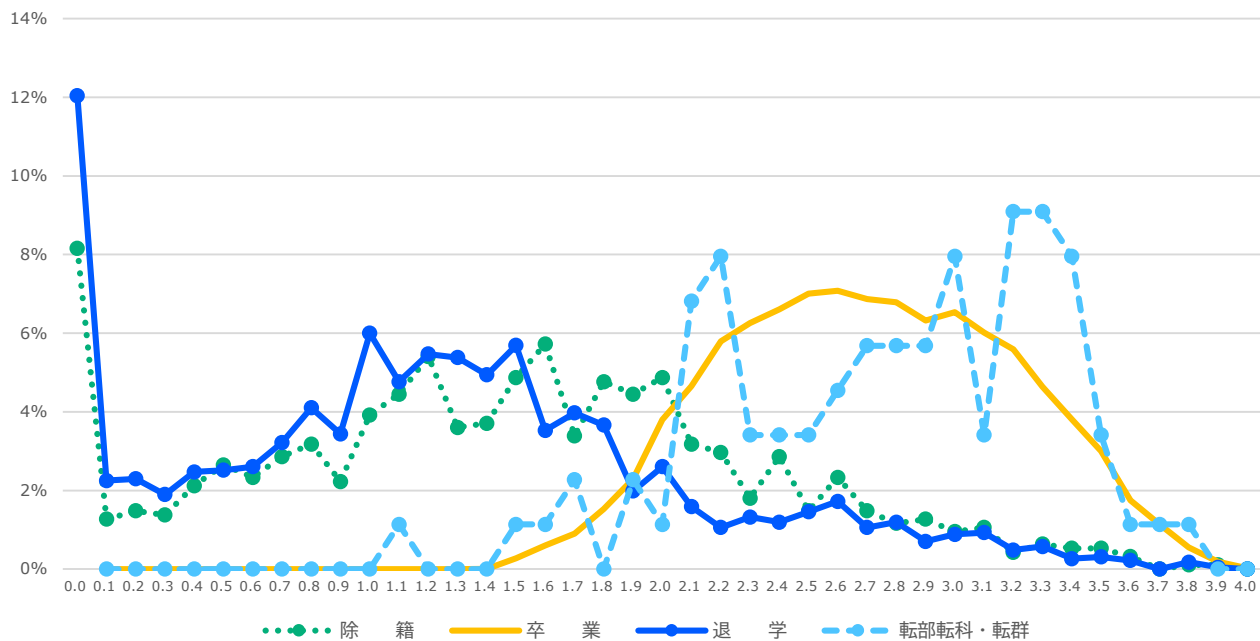
(1) 出学者の状況

① 年度別出学者平均通算GPA



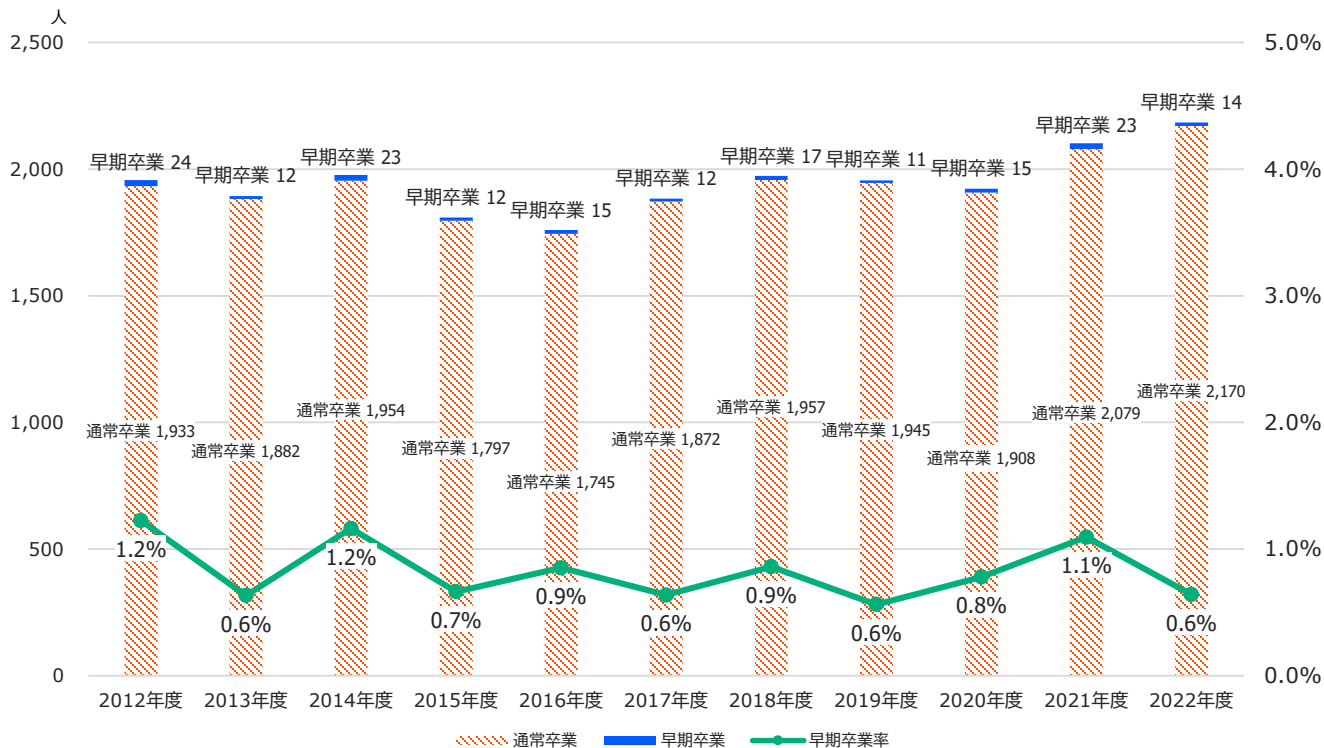
② 通算GPA別出学者分布

※2012年～2022年平均

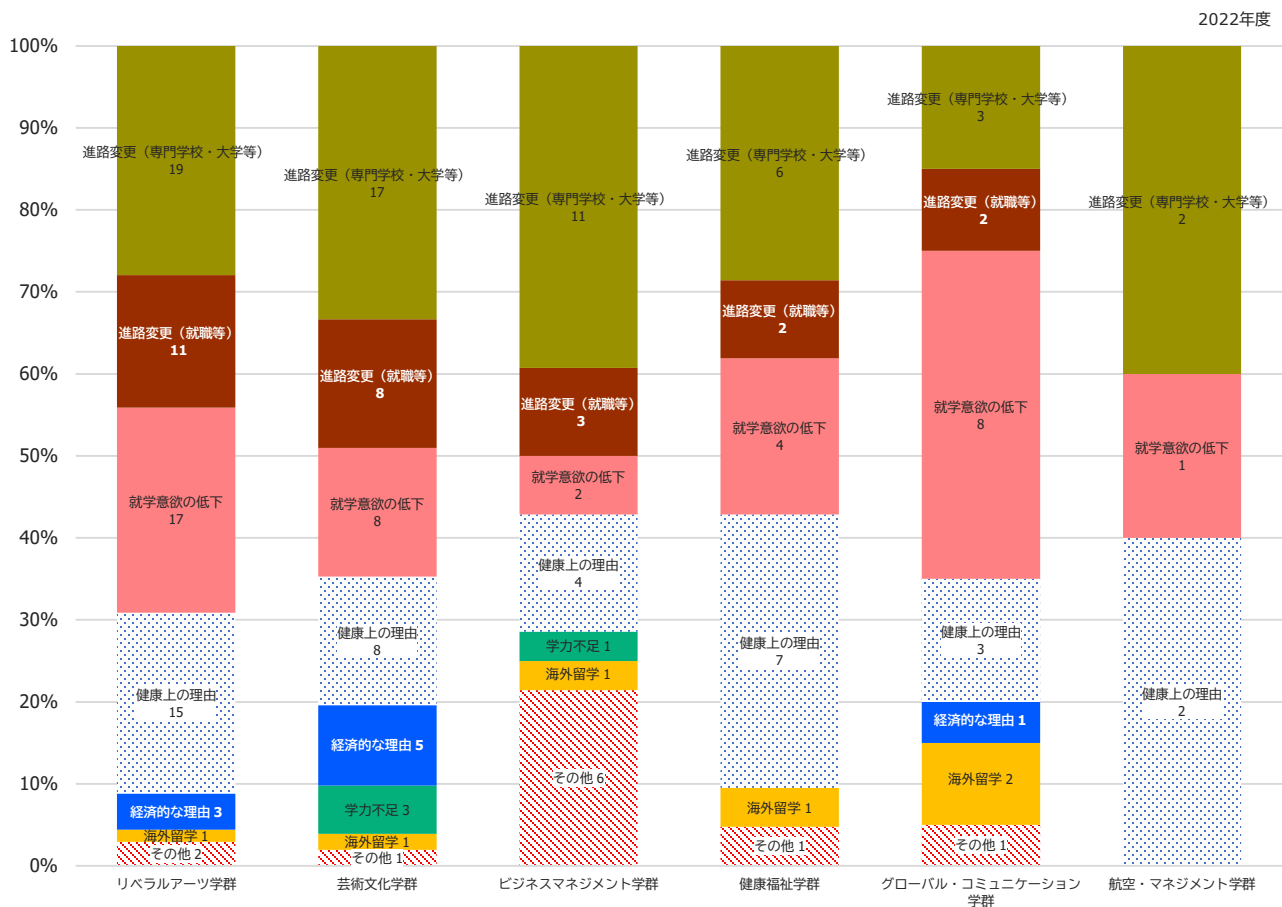


2. 卒業者の状況

③ 卒業者数と早期卒業者数



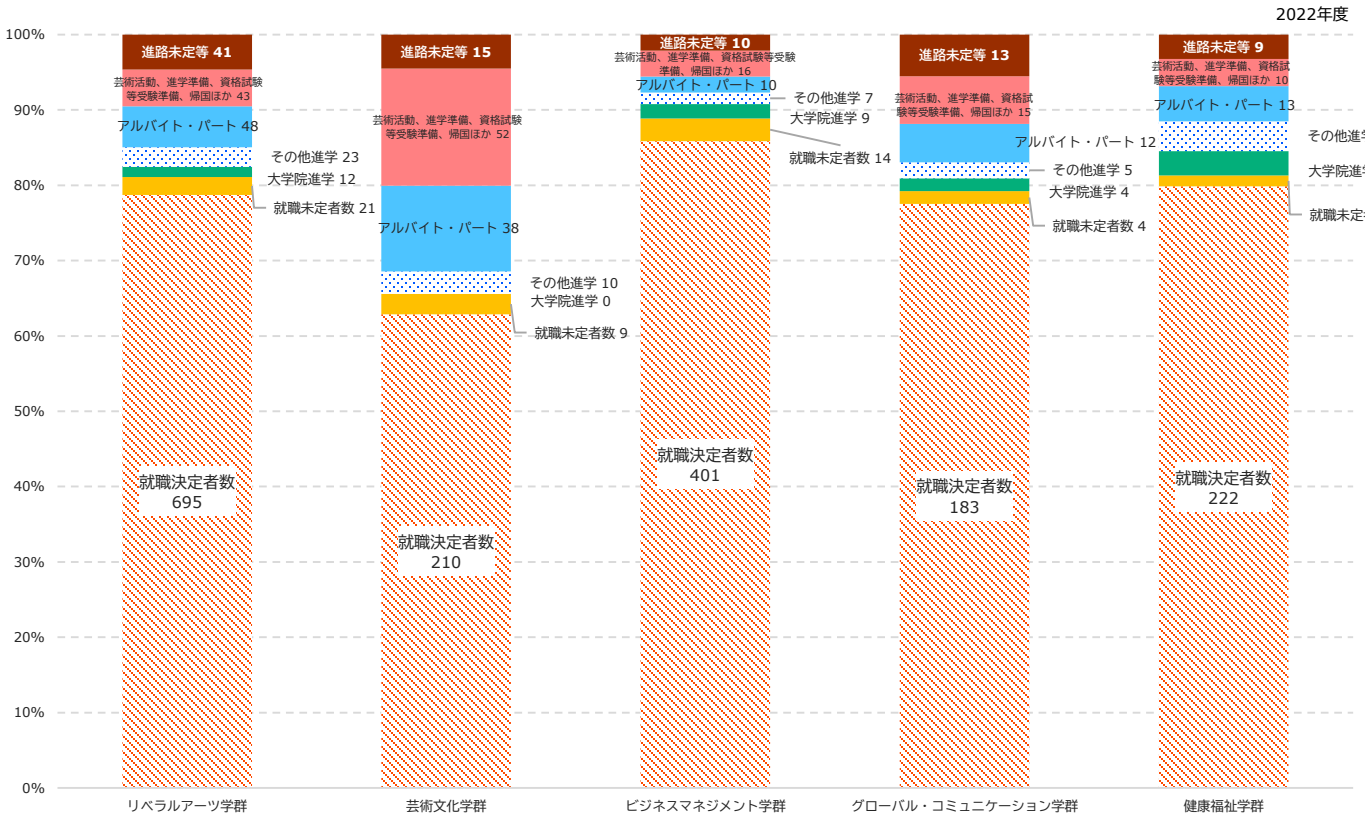
④ 退学・除籍者及び退学理由



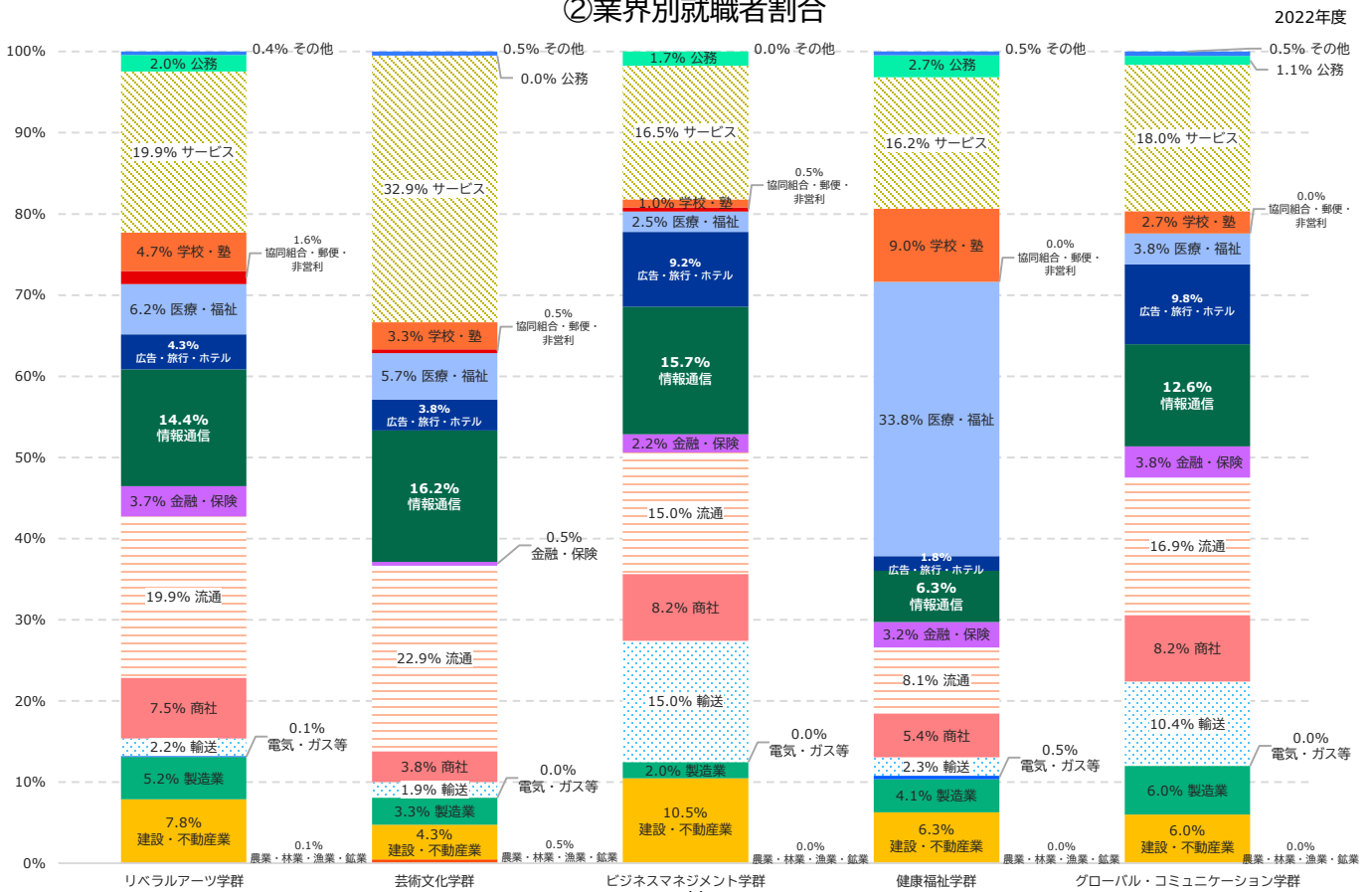
2. 卒業者の状況

(2) 就職・進路状況

① 学群別就職・進路状況

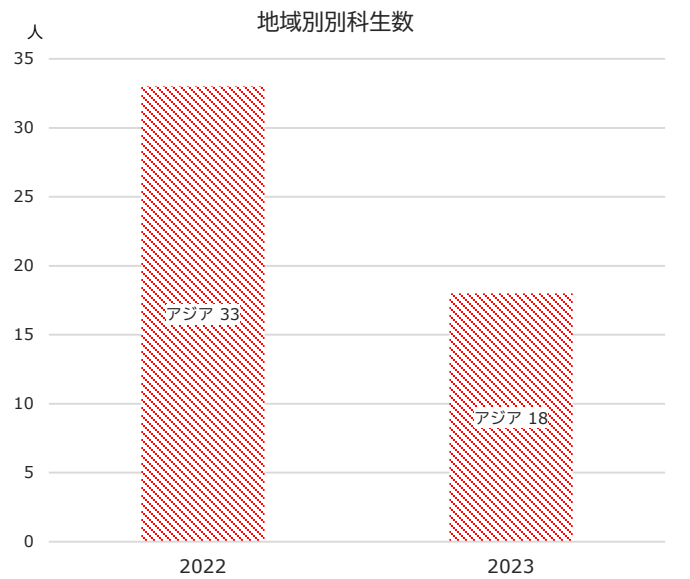
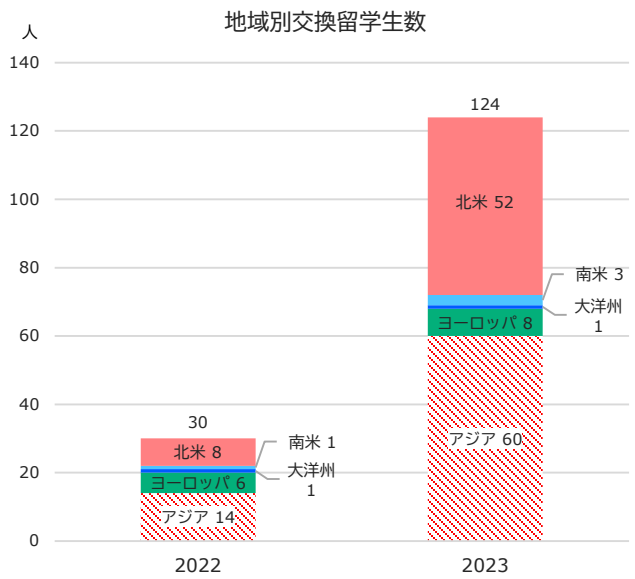
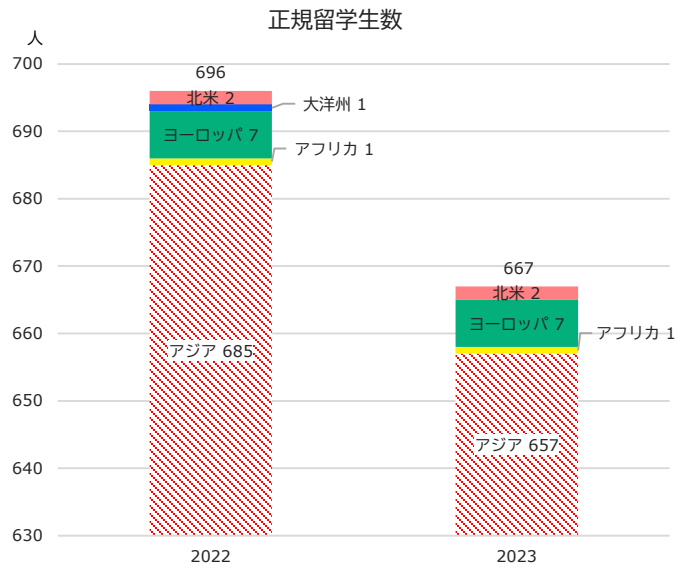
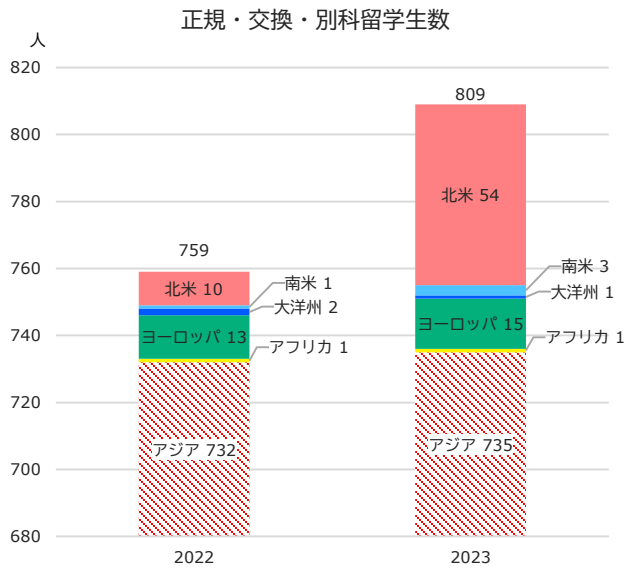


② 業界別就職者割合



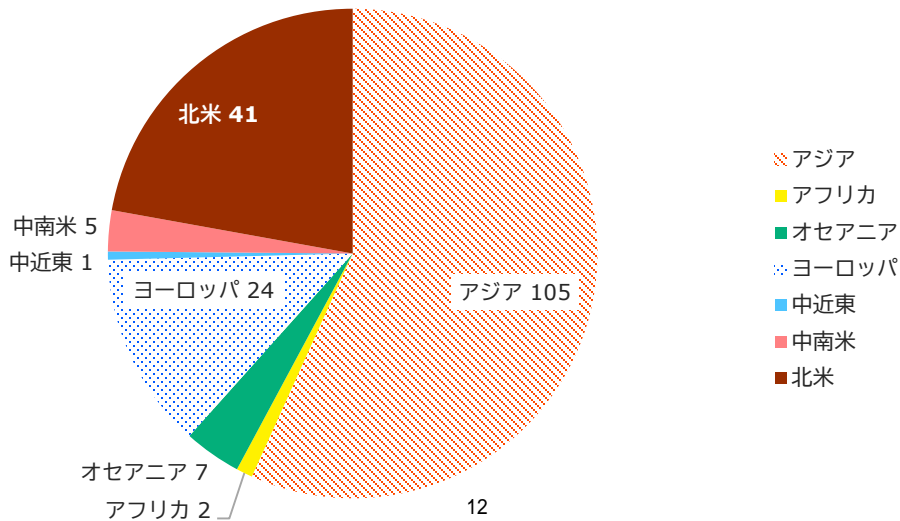
3.国際交流

(1)地域別受入留学生数



(2)大学提携校

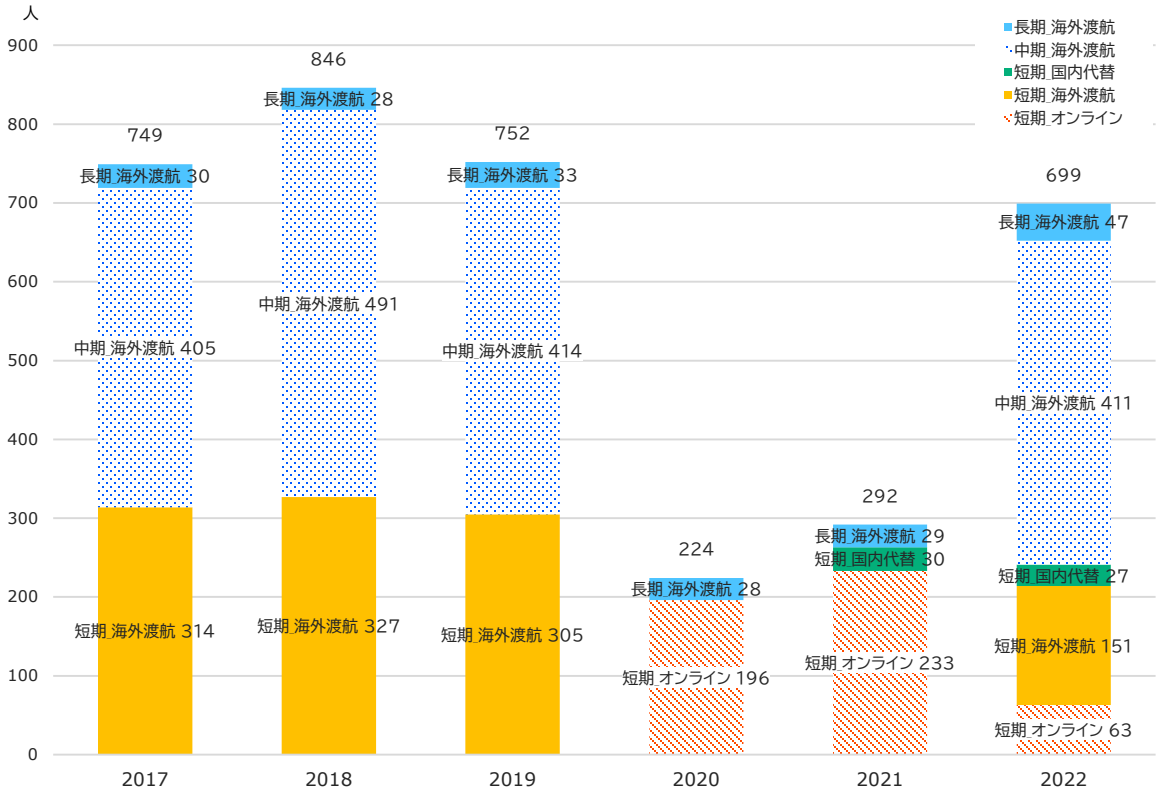
※2023年5月1日時点



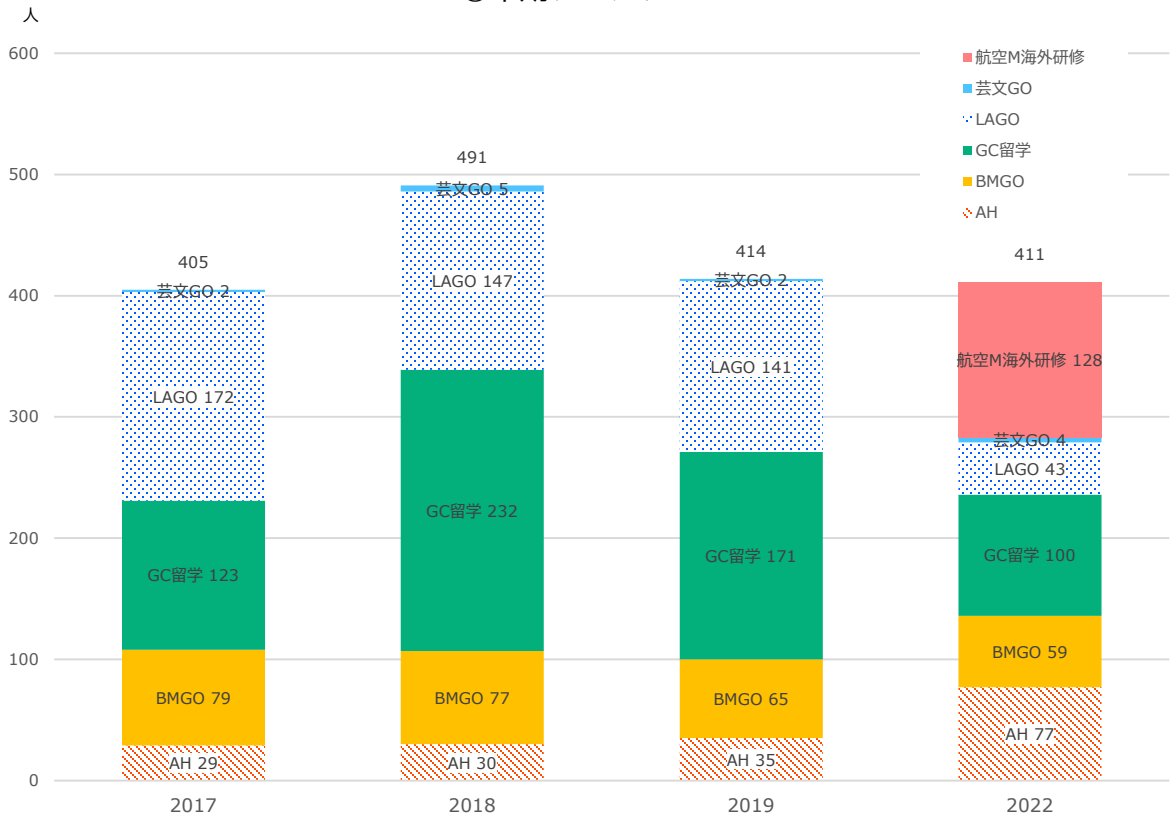
3.国際交流

(3)留学派遣

①全プログラム

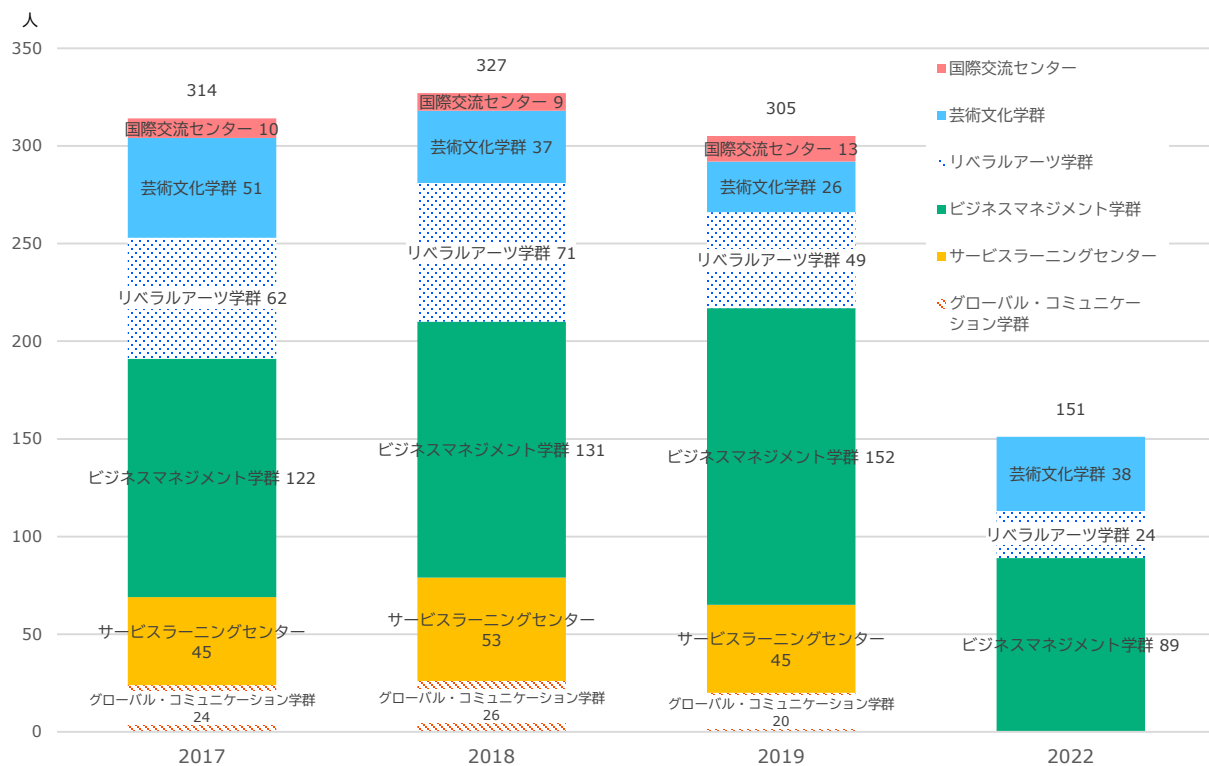


②中期プログラム

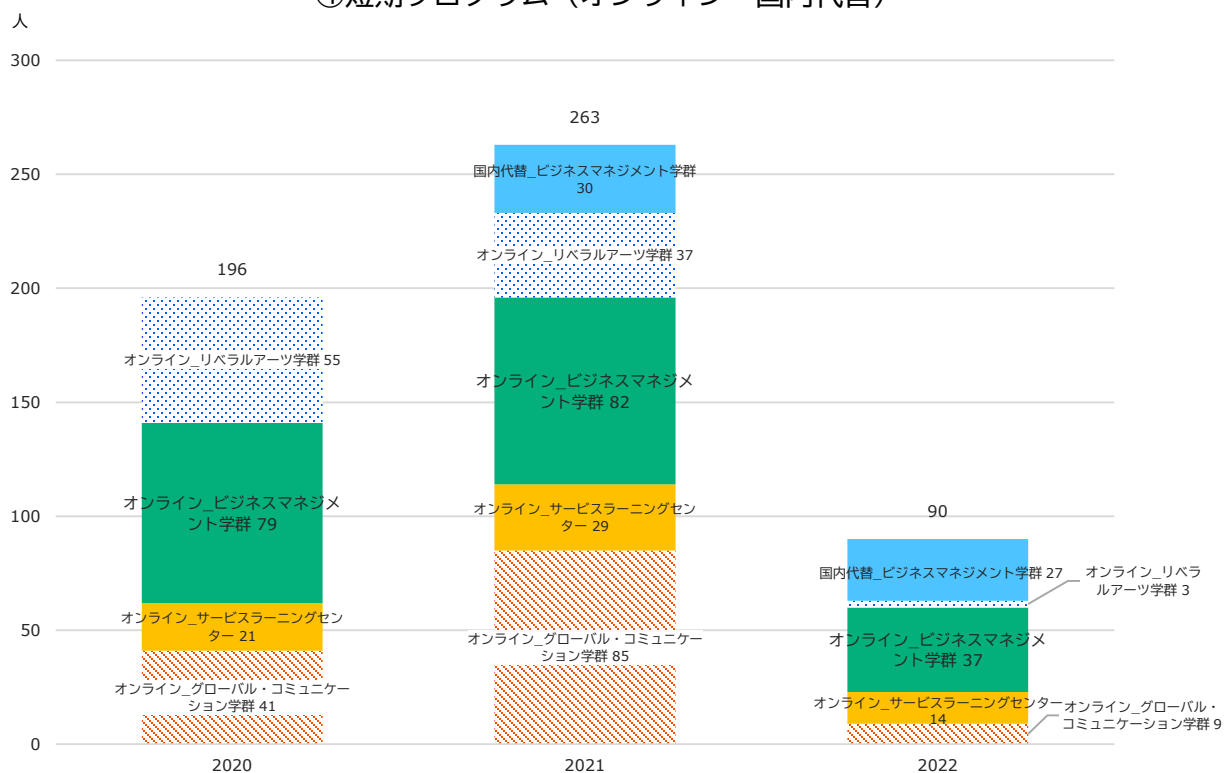


3.国際交流

③短期プログラム（海外渡航）

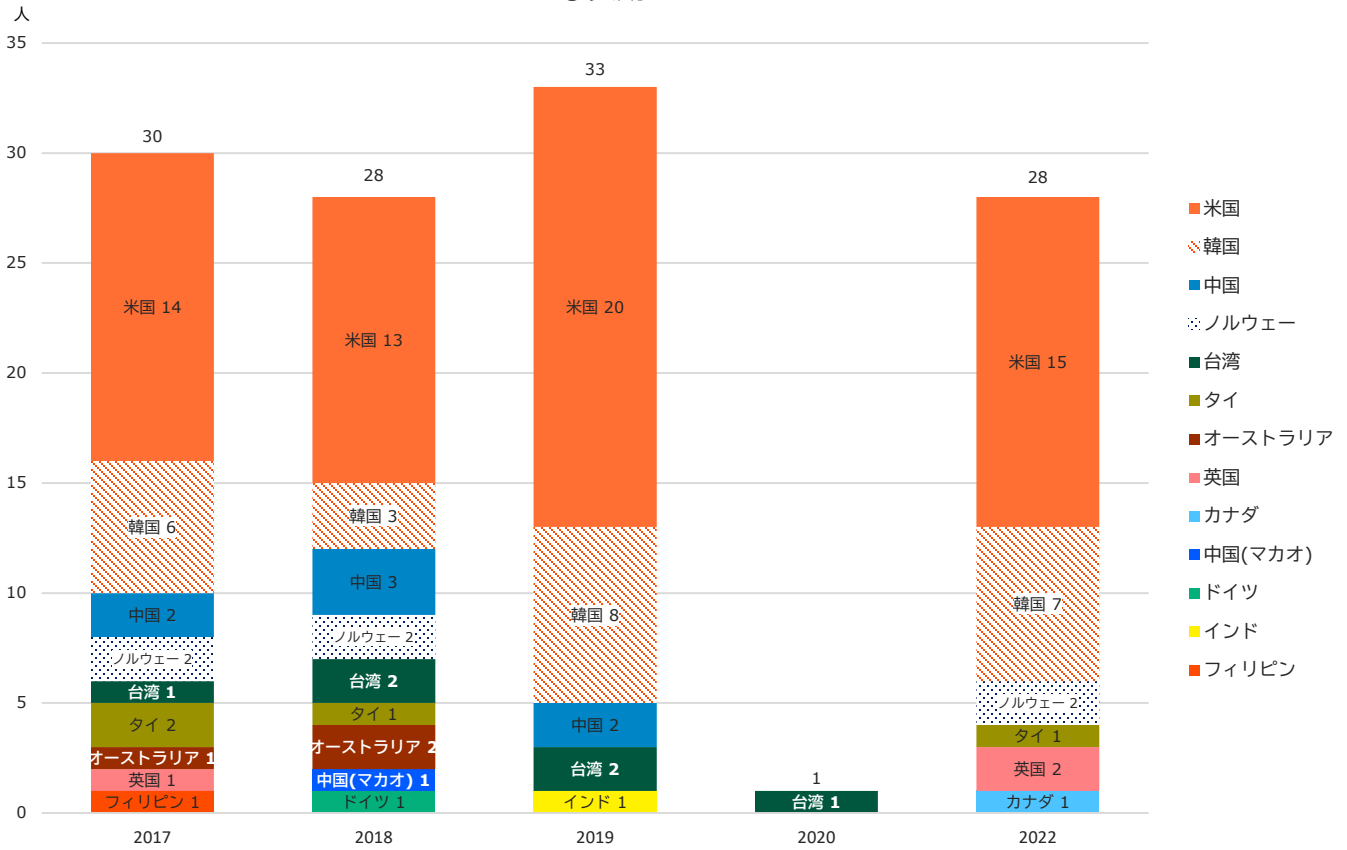


④短期プログラム（オンライン・国内代替）



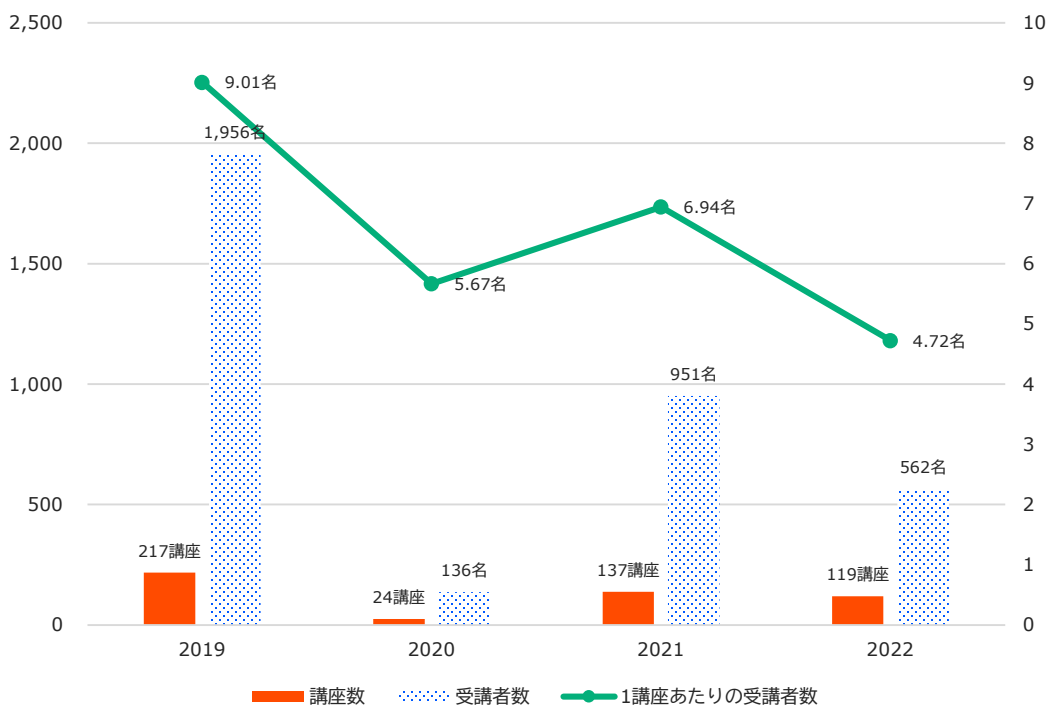
3.国際交流

⑤長期プログラム



4.社会・地域連携

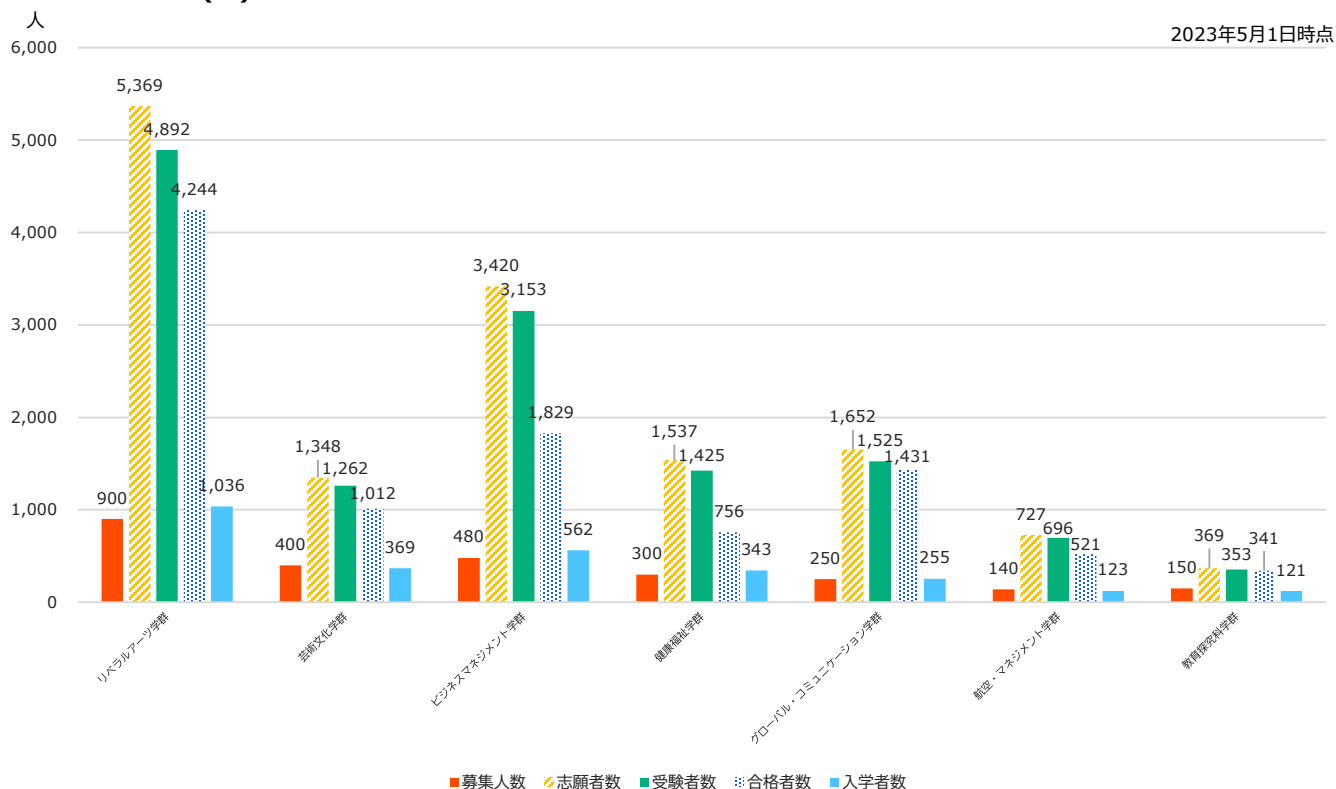
(1)桜美林エクステンション講座数・受講者数



3.入試

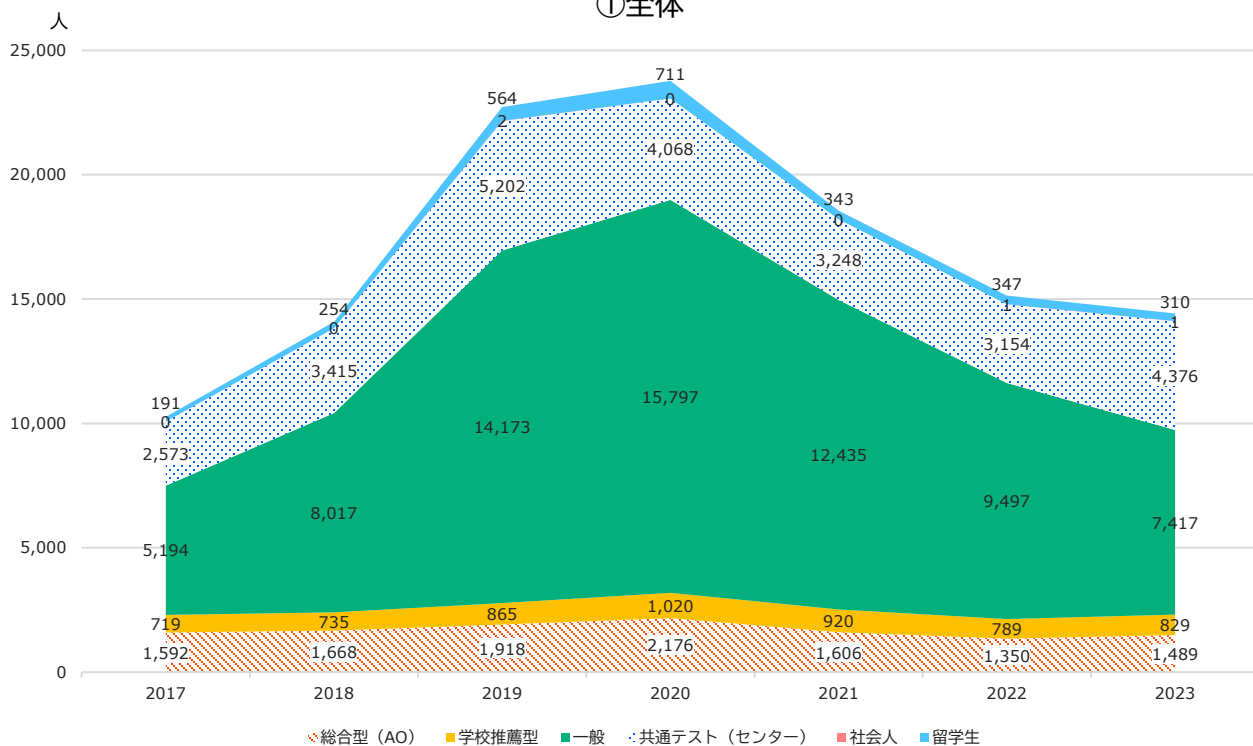
1.学士課程

(1)募集人数・志願者数・受験者数・合格者数・入学者数



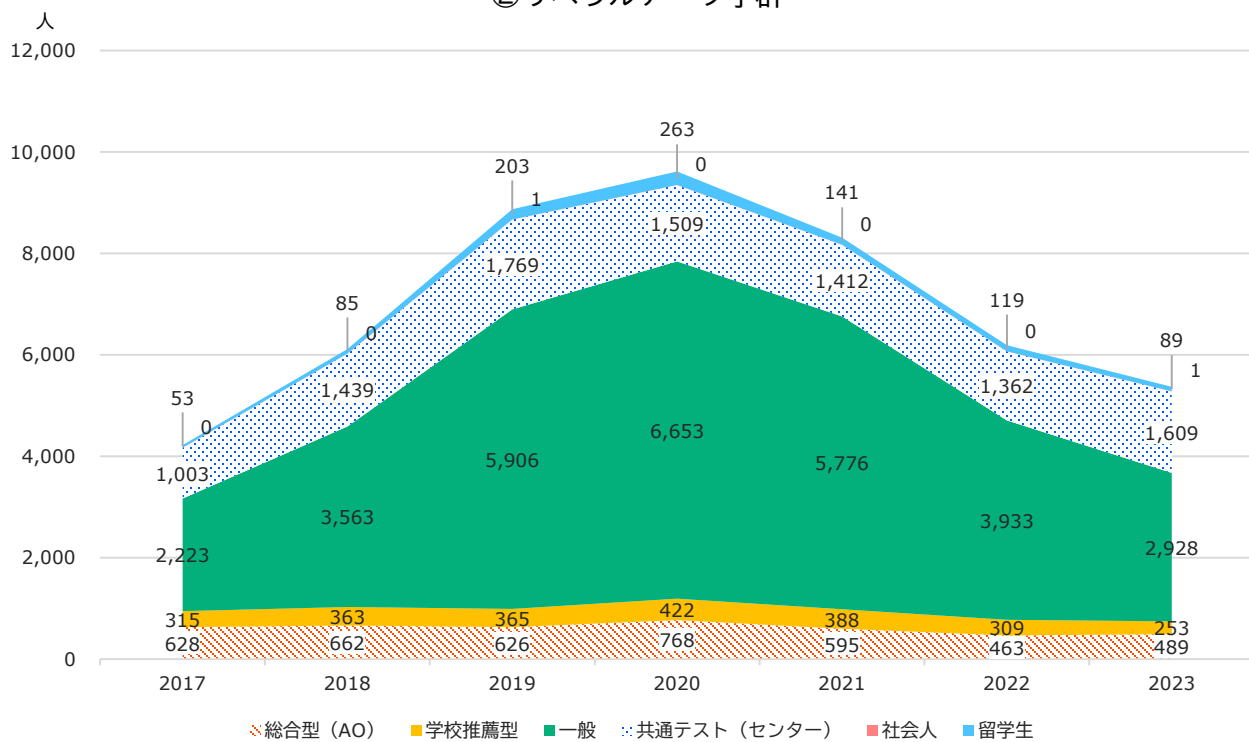
(2)選抜方法別志願者数の推移

①全体

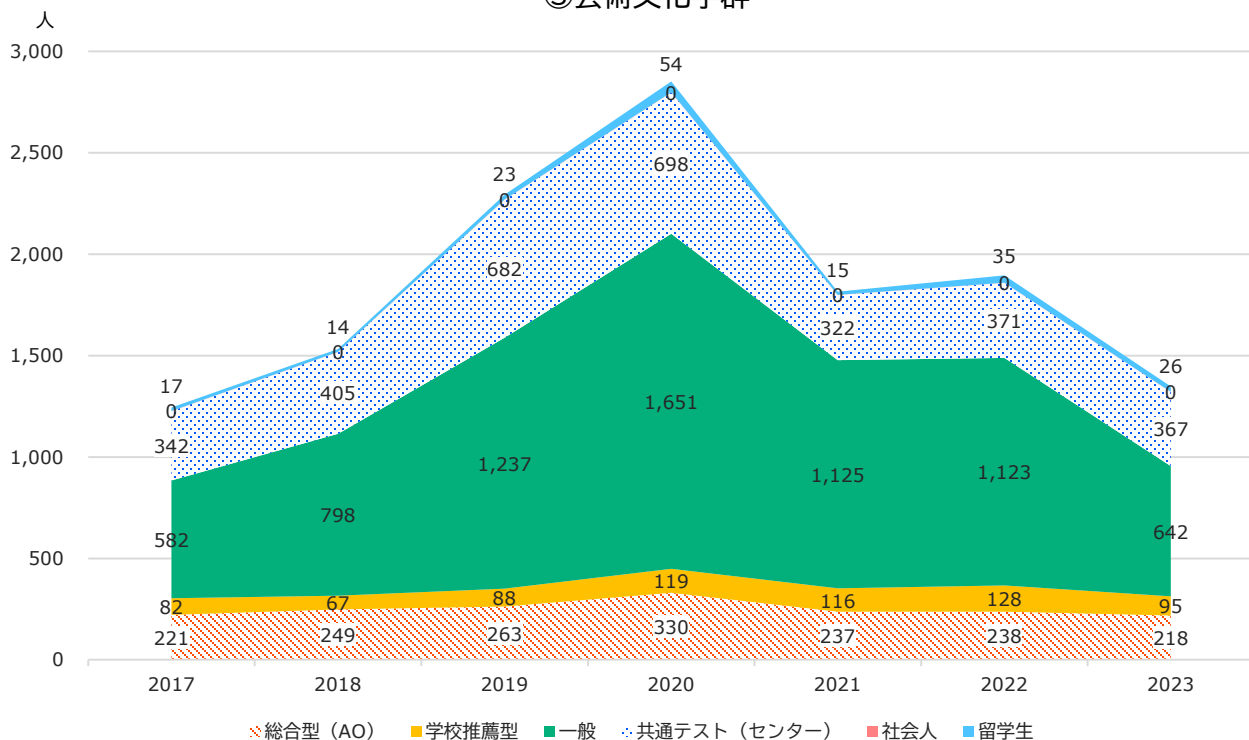


2. 学士課程

②リベラルアーツ学群

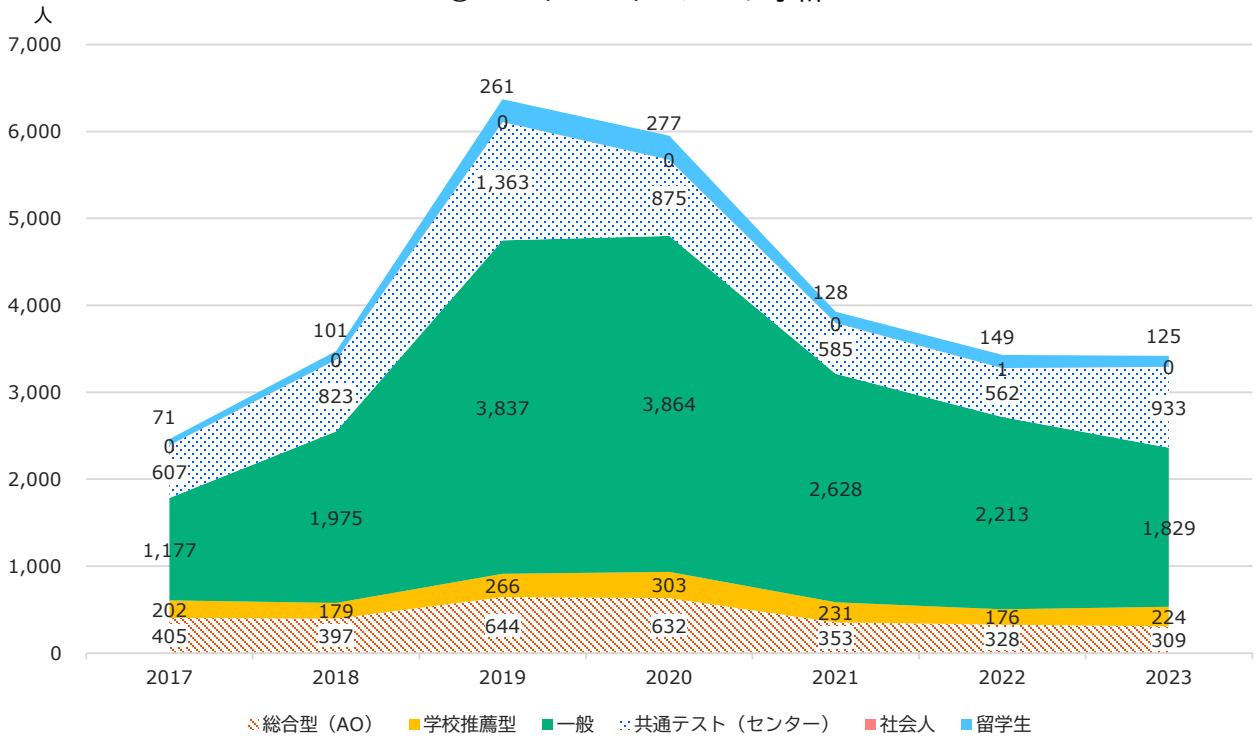


③芸術文化学群

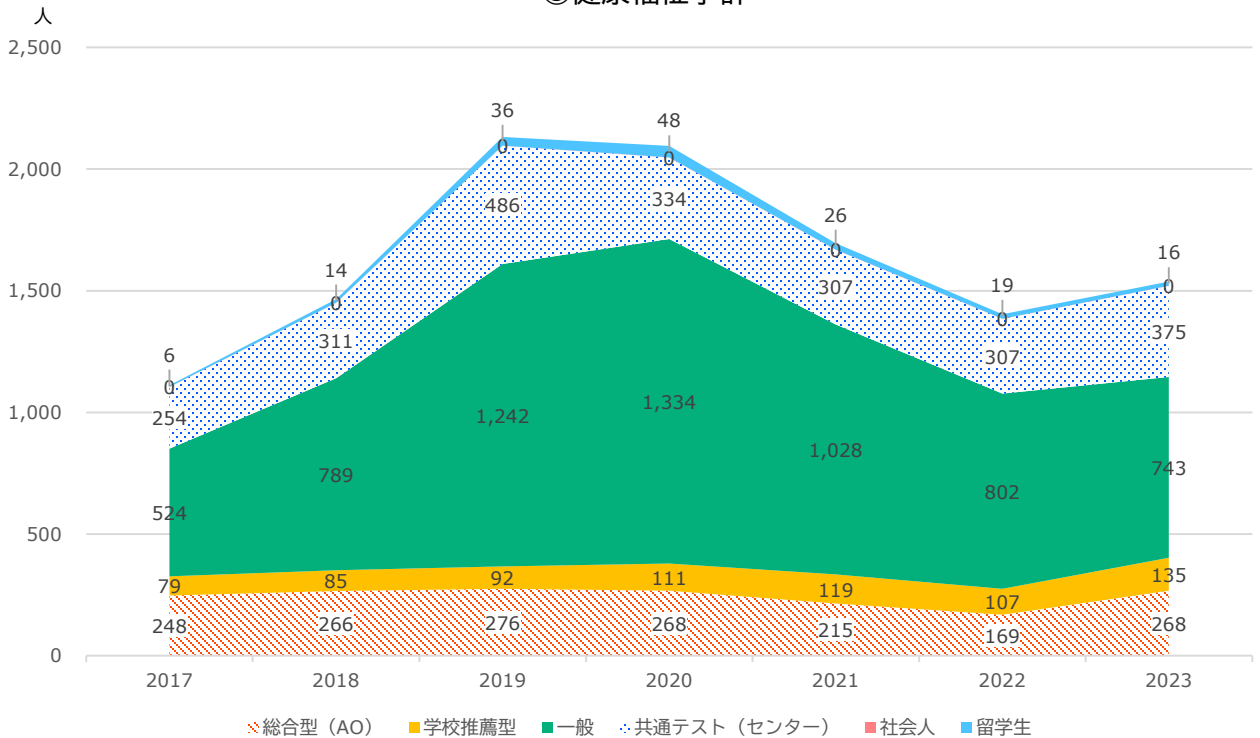


2. 学士課程

④ ビジネスマネジメント学群

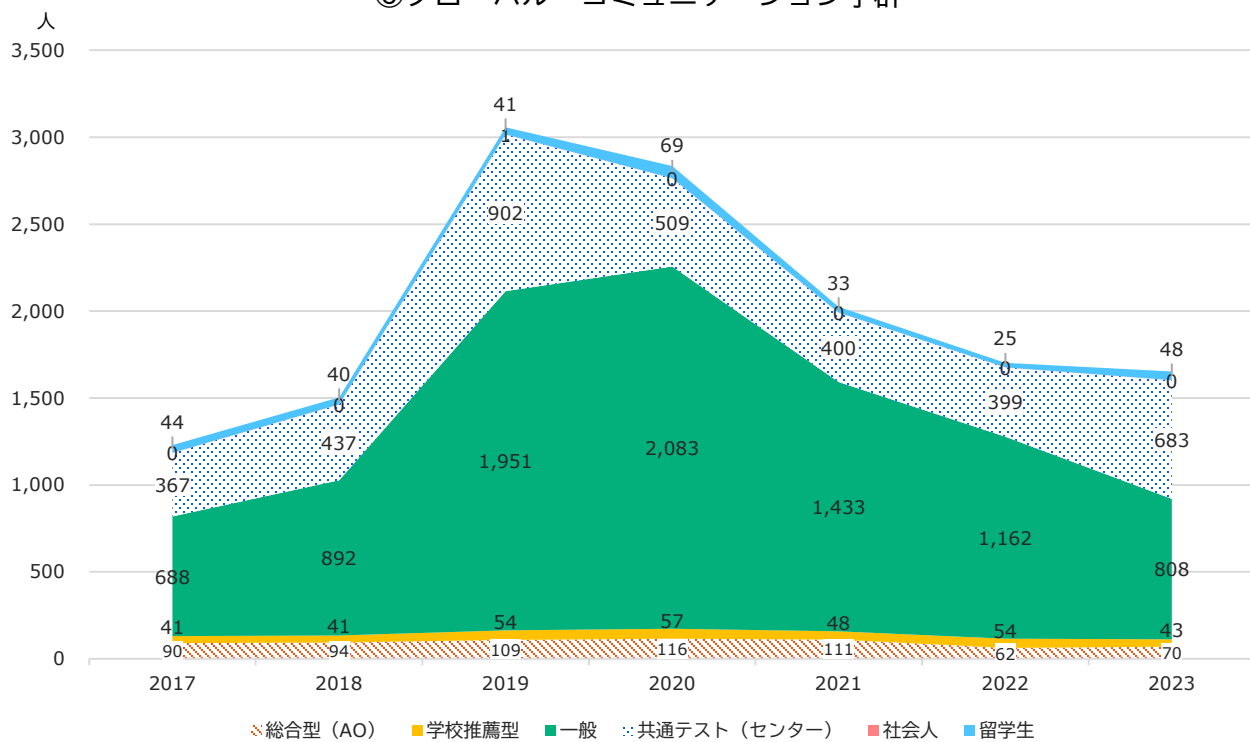


⑤ 健康福祉学群

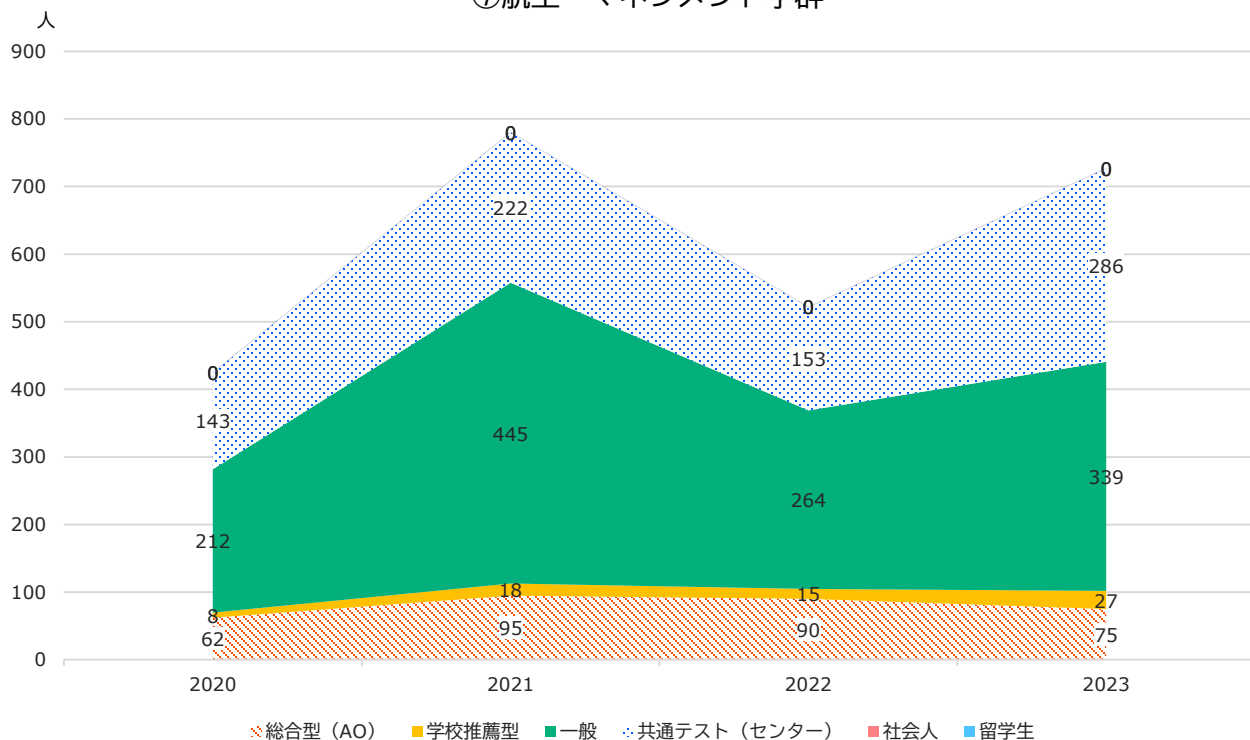


2. 学士課程

⑥ グローバル・コミュニケーション学群

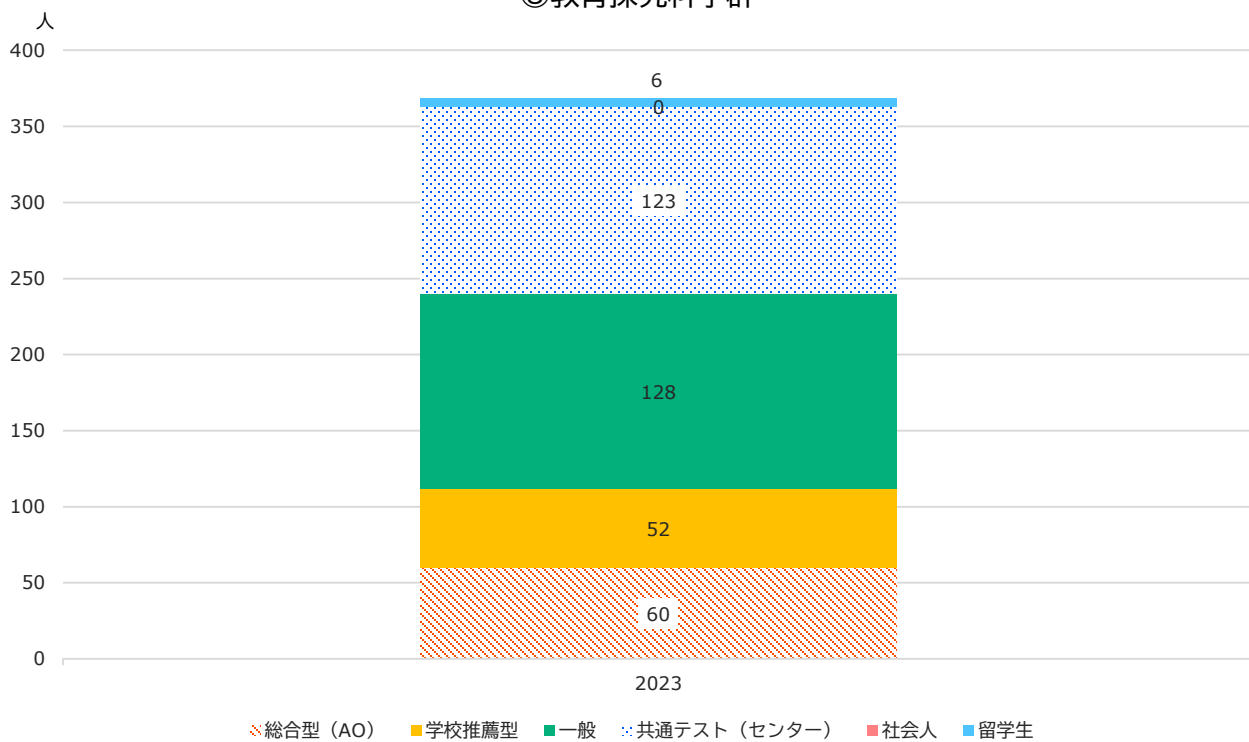


⑦ 航空・マネジメント学群



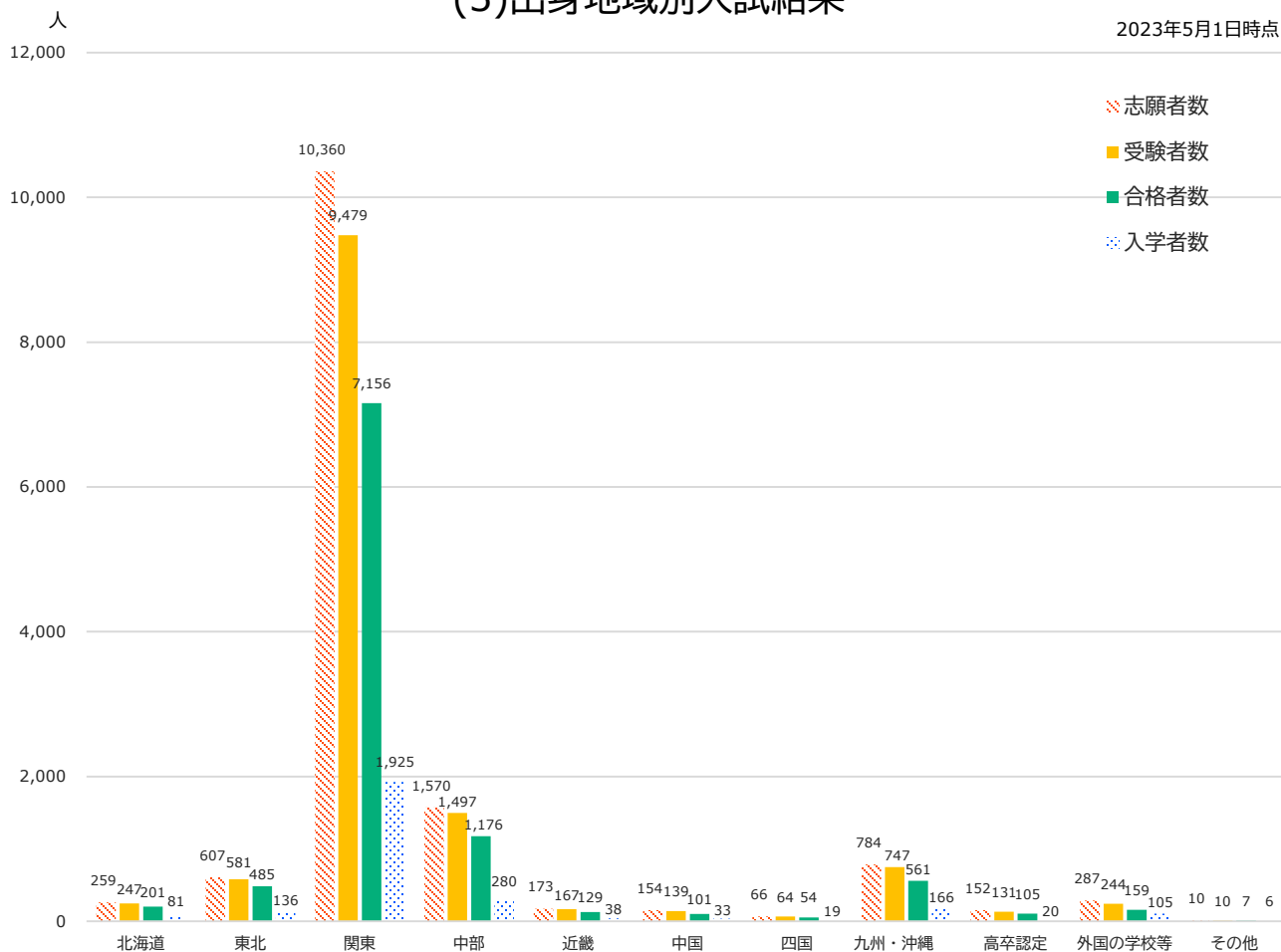
2. 学士課程

⑧教育探究科学群



(3) 出身地域別入試結果

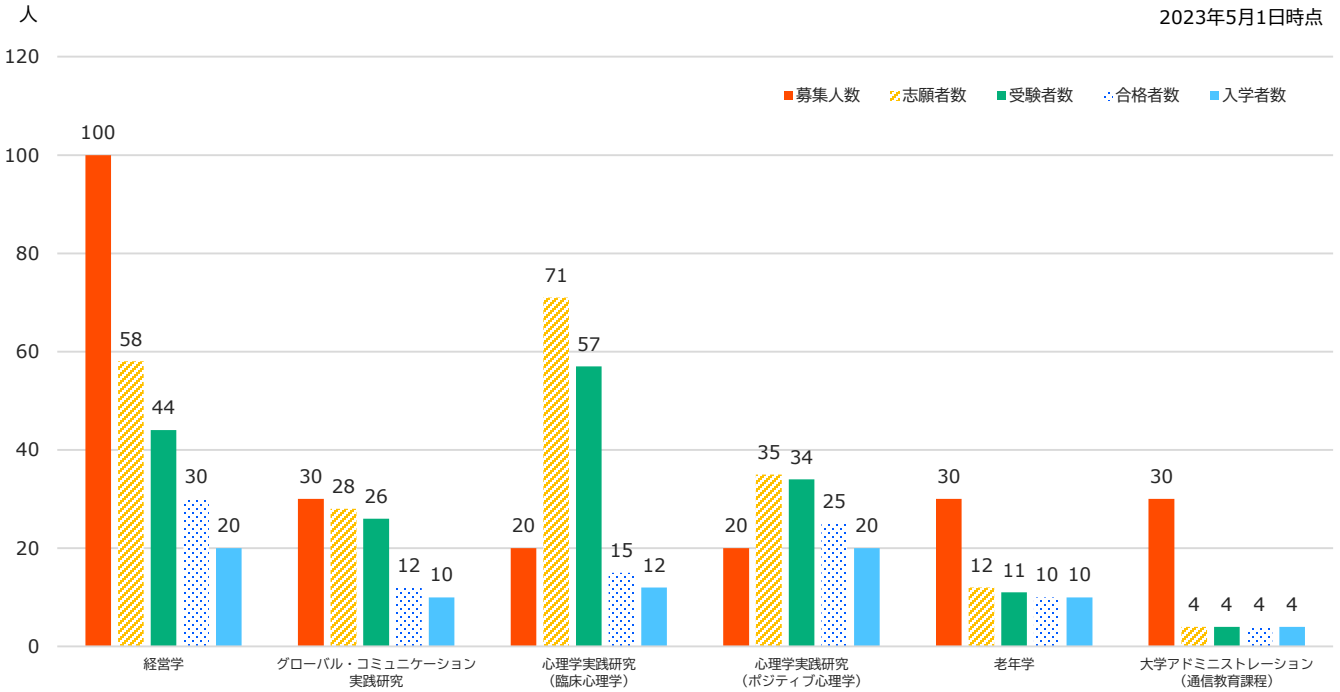
2023年5月1日時点



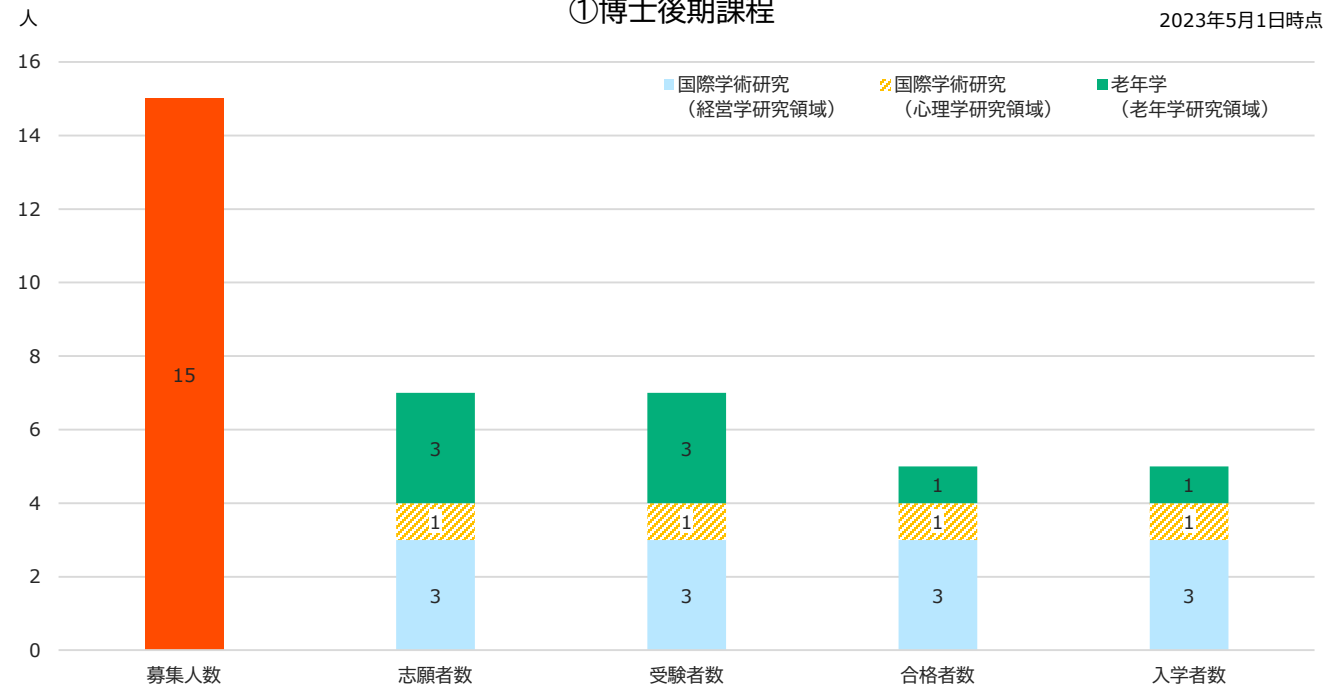
2.修士・博士課程

(1)募集人数・志願者数・受験者数・合格者数・入学者数

①博士前期課程・修士課程



①博士後期課程

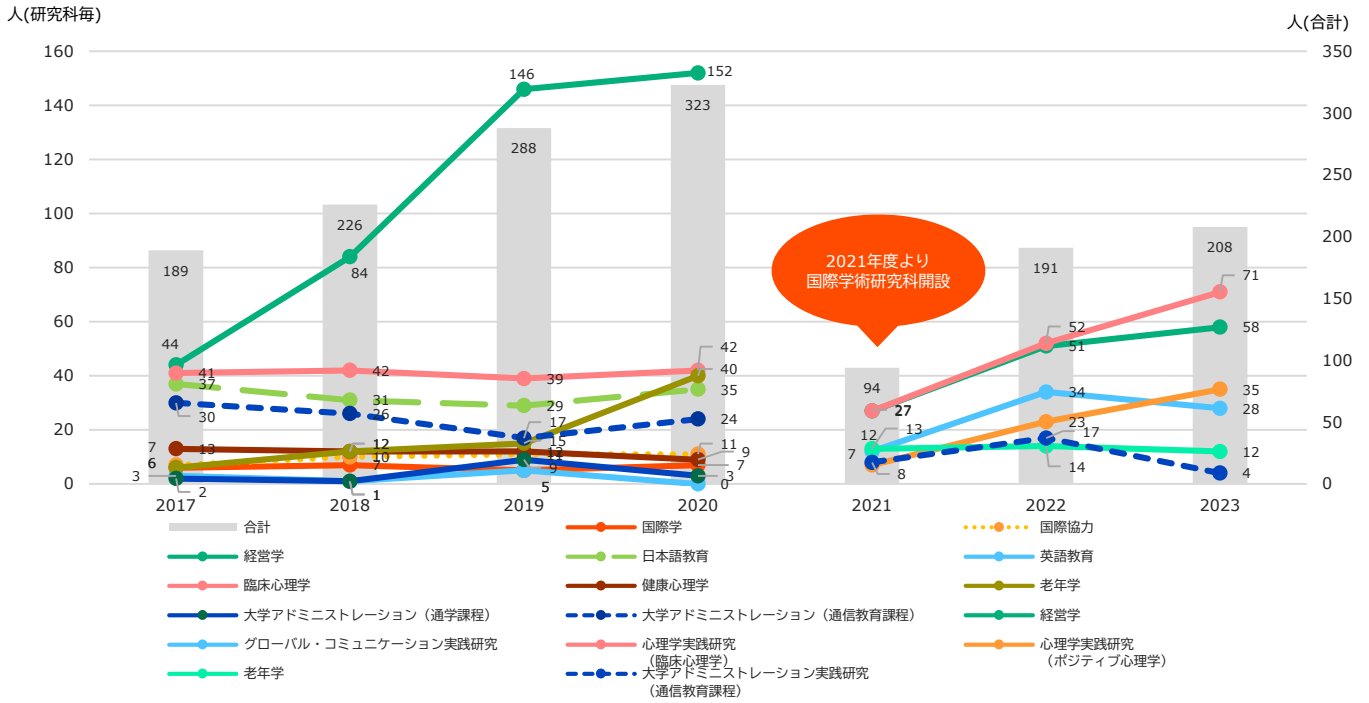


2. 修士・博士課程

(2) 志願者数の推移

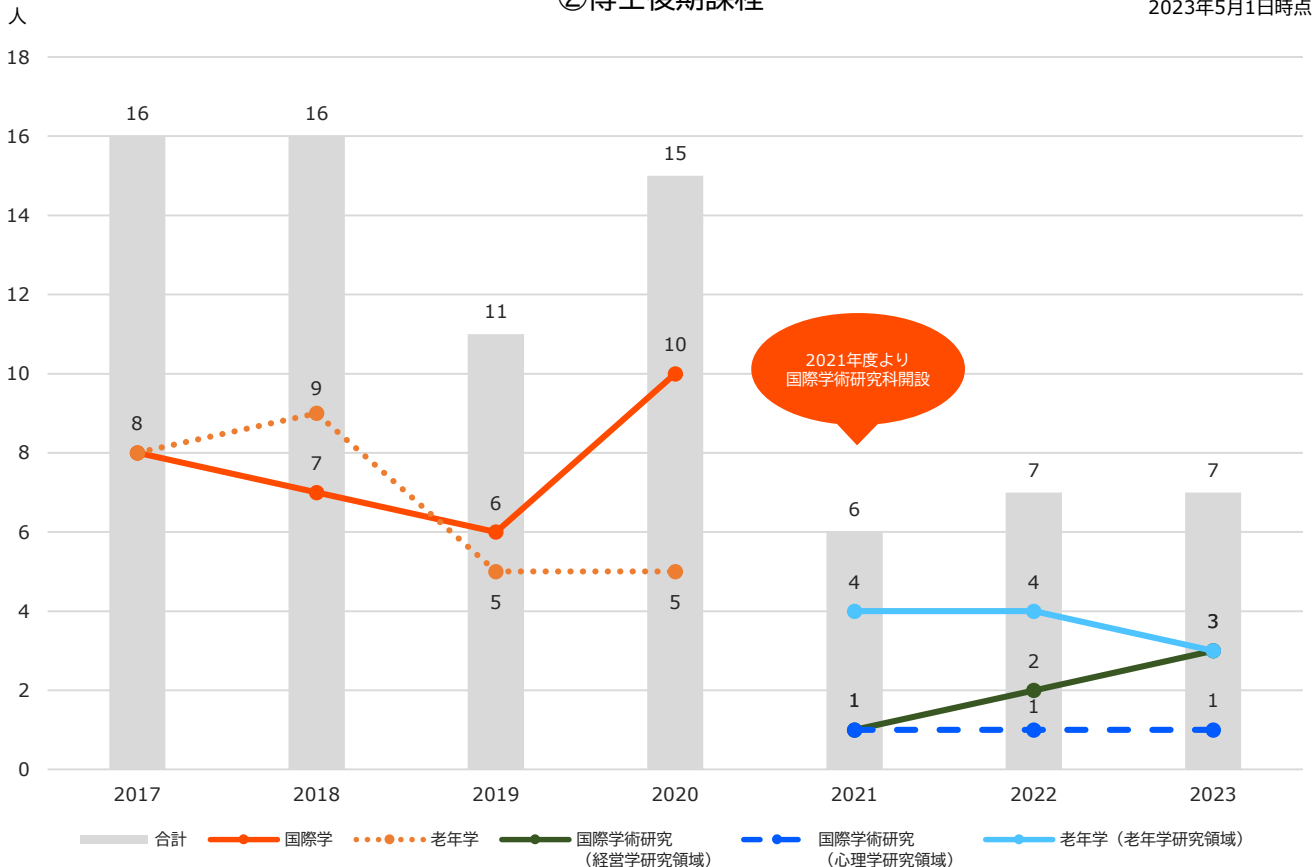
① 博士前期課程・修士課程

2023年5月1日時点



② 博士後期課程

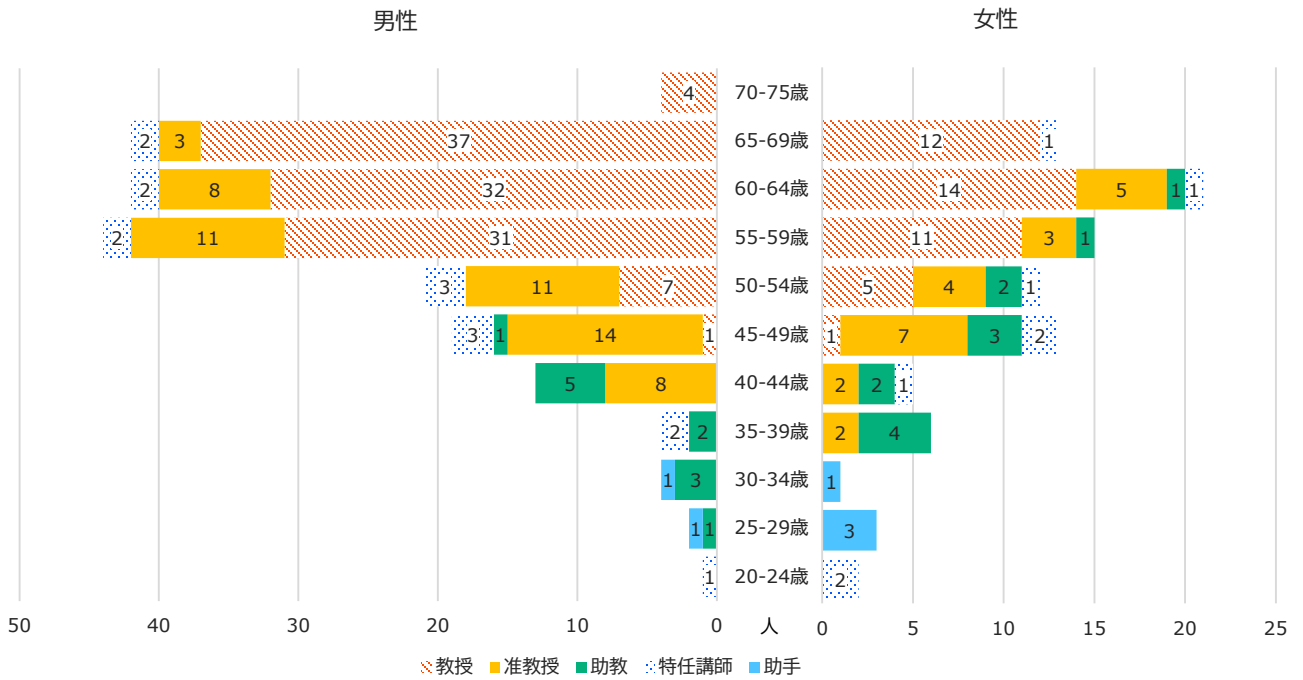
2023年5月1日時点



4.教職員

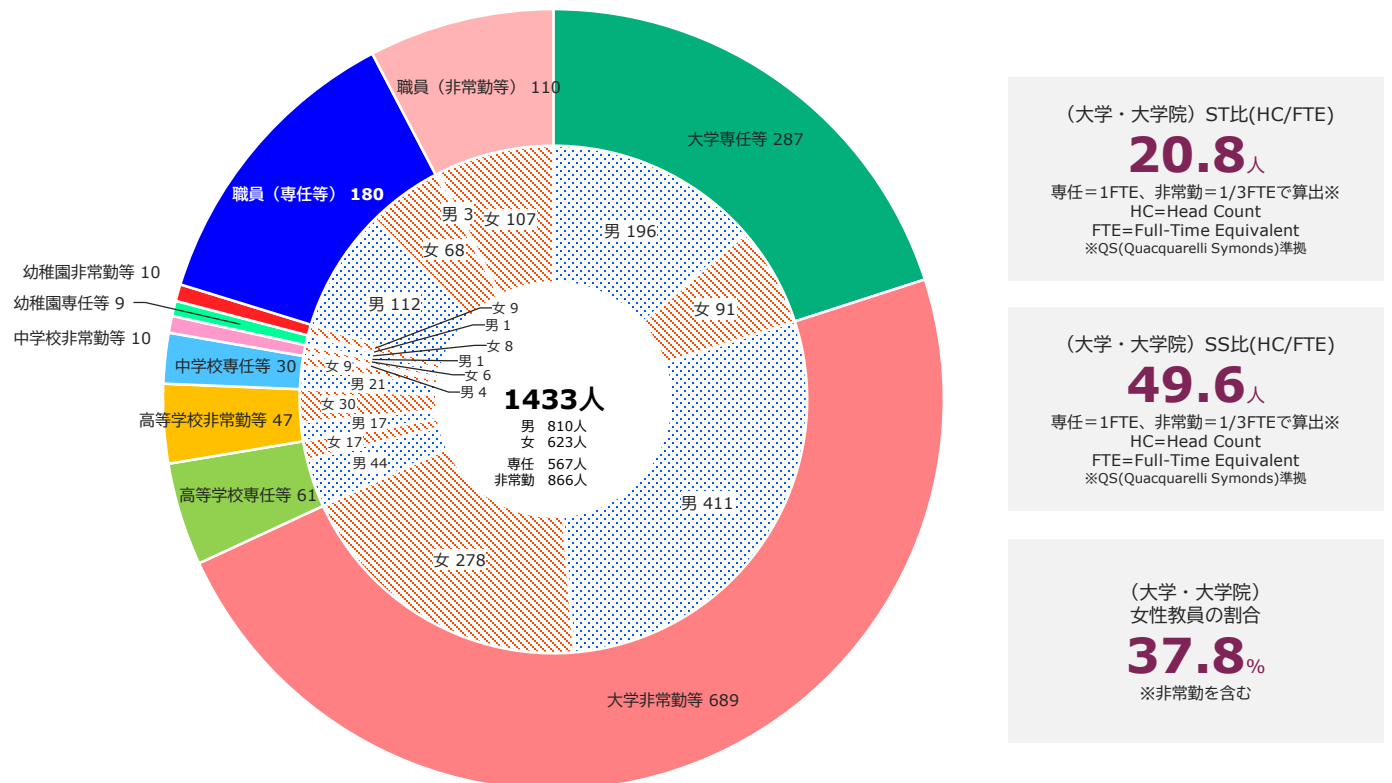
1.大学教員数

2023年5月1日時点



2.学園教職員数

2023年5月1日時点



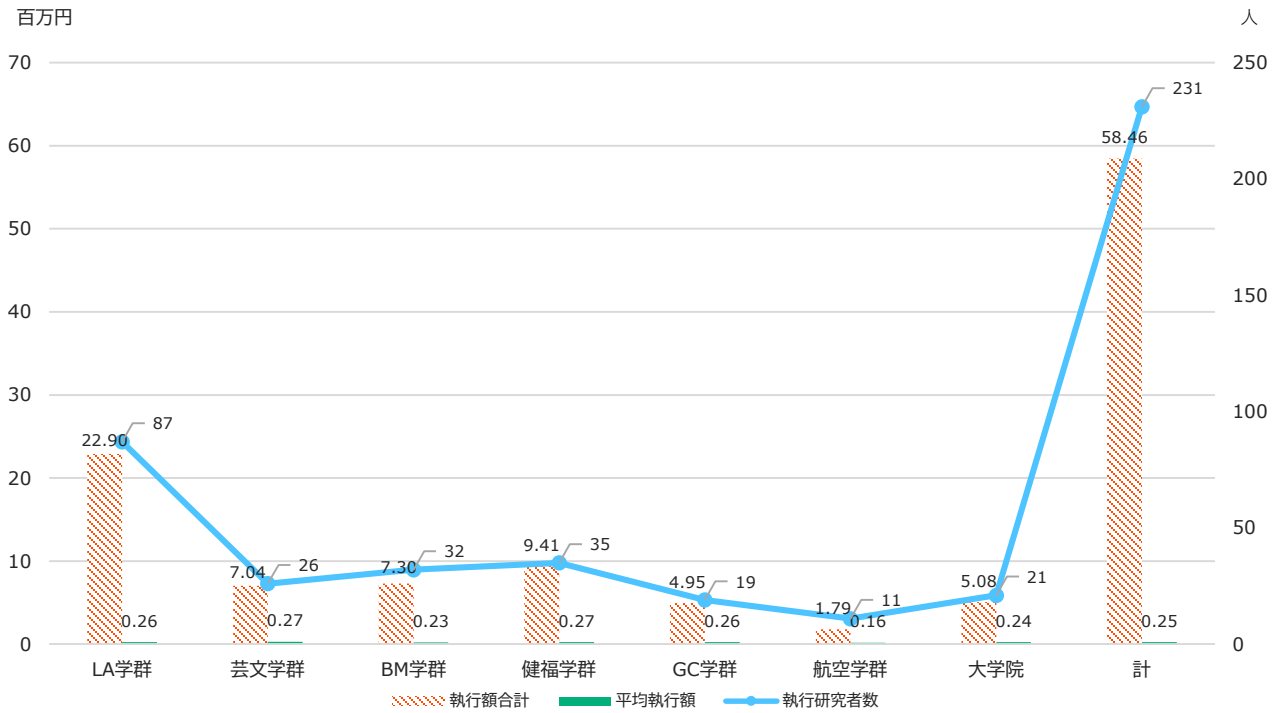
5.研究

1.研究活動と研究環境

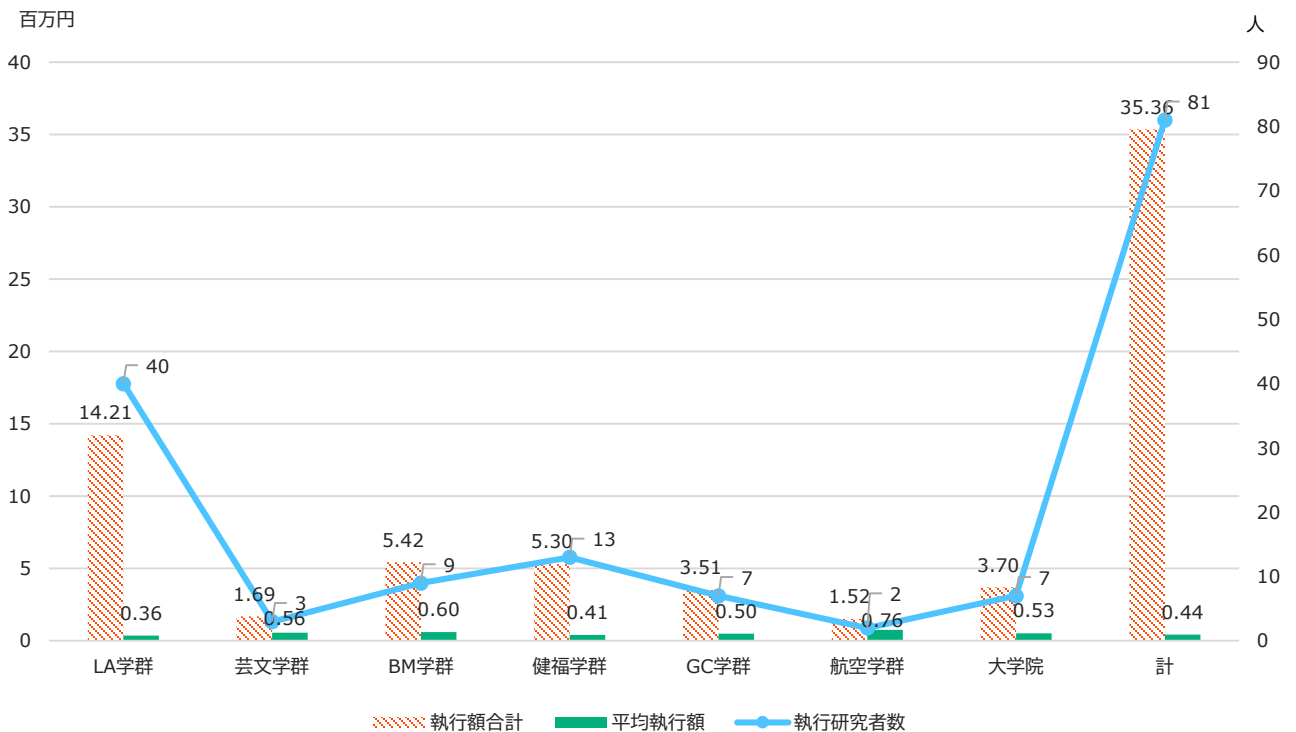
(1)研究室研究費

教授・准教授・講師・助教 30万円

(2)2022年度研究室研究費の執行状況



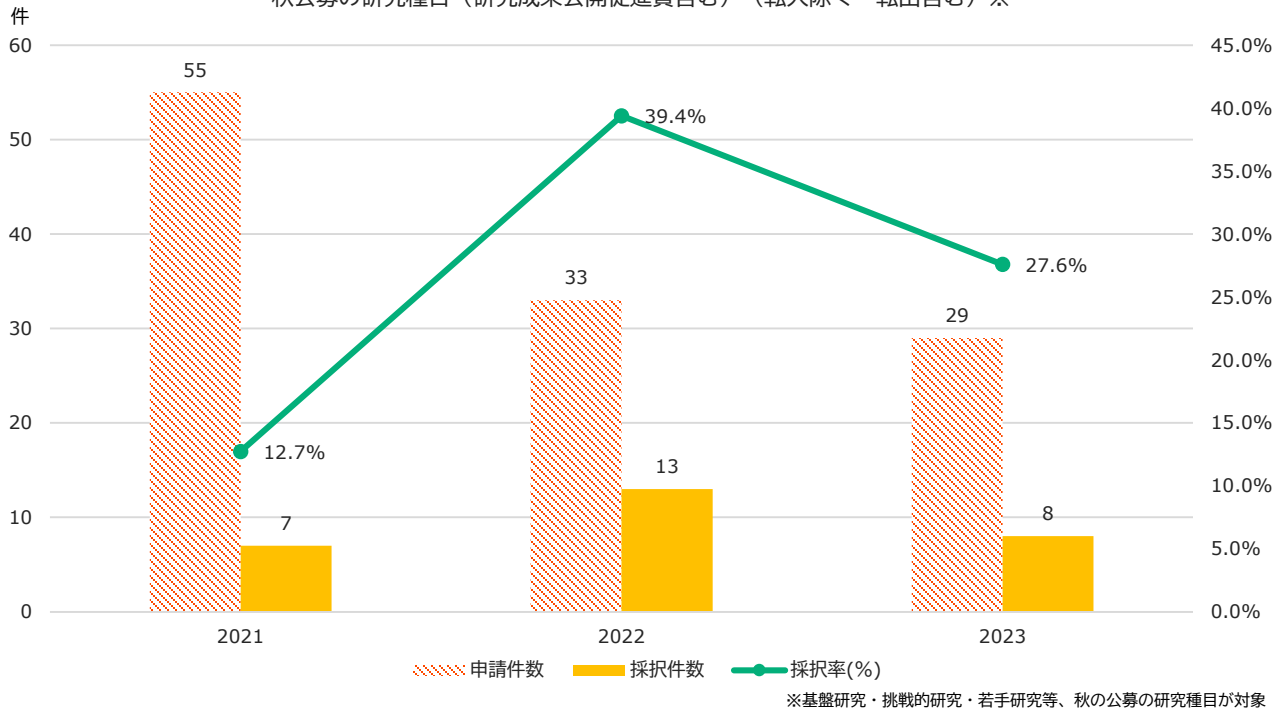
(3)2022年度学内学術研究振興費の執行状況



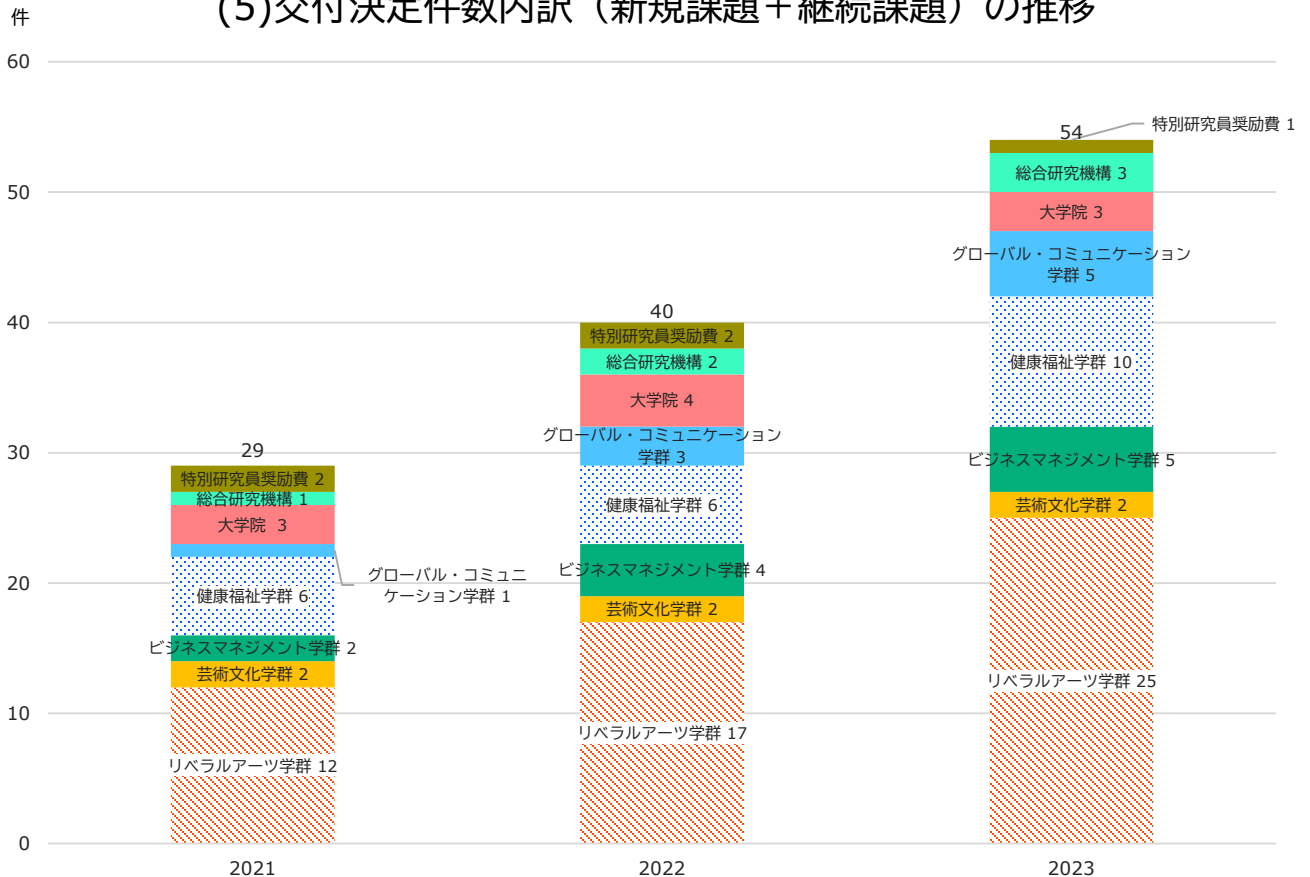
1.研究活動と研究環境

(4)科学研究費助成事業の推移

秋公募の研究種目（研究成果公開促進費含む）（転入除く・転出含む）※

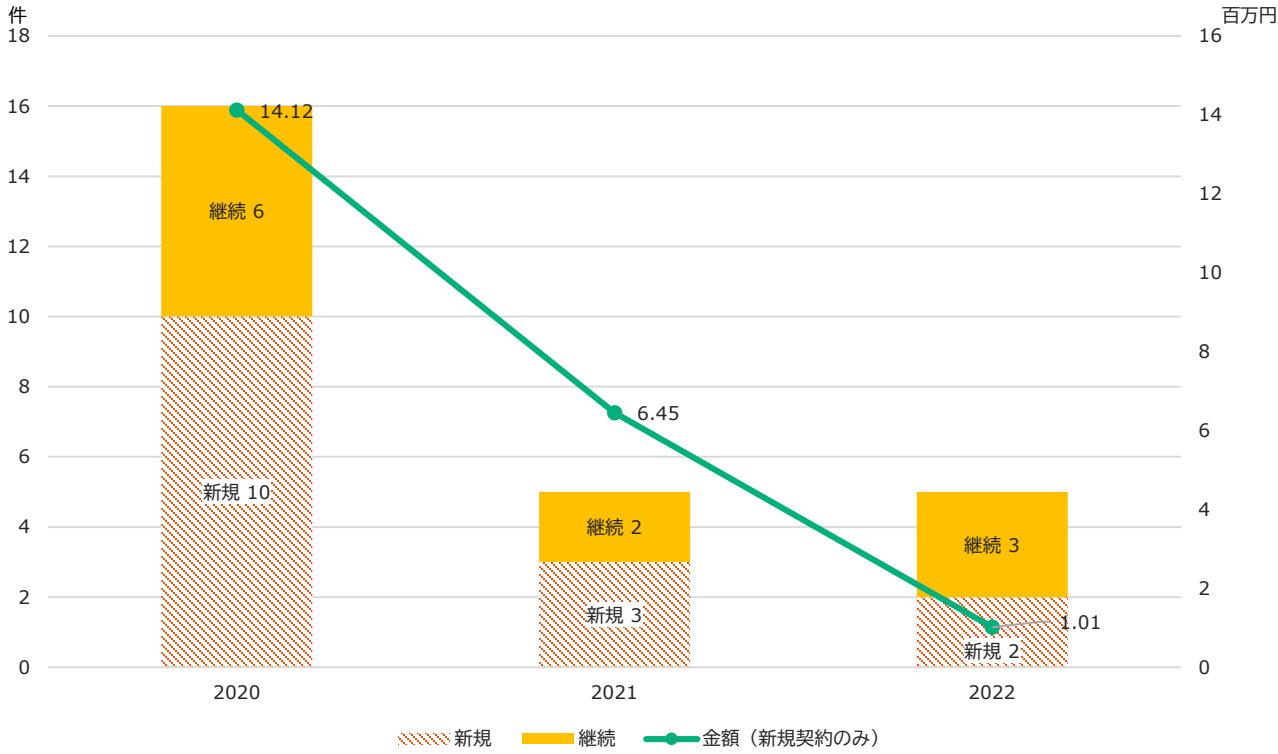


(5)交付決定件数内訳（新規課題＋継続課題）の推移



1.研究活動と研究環境

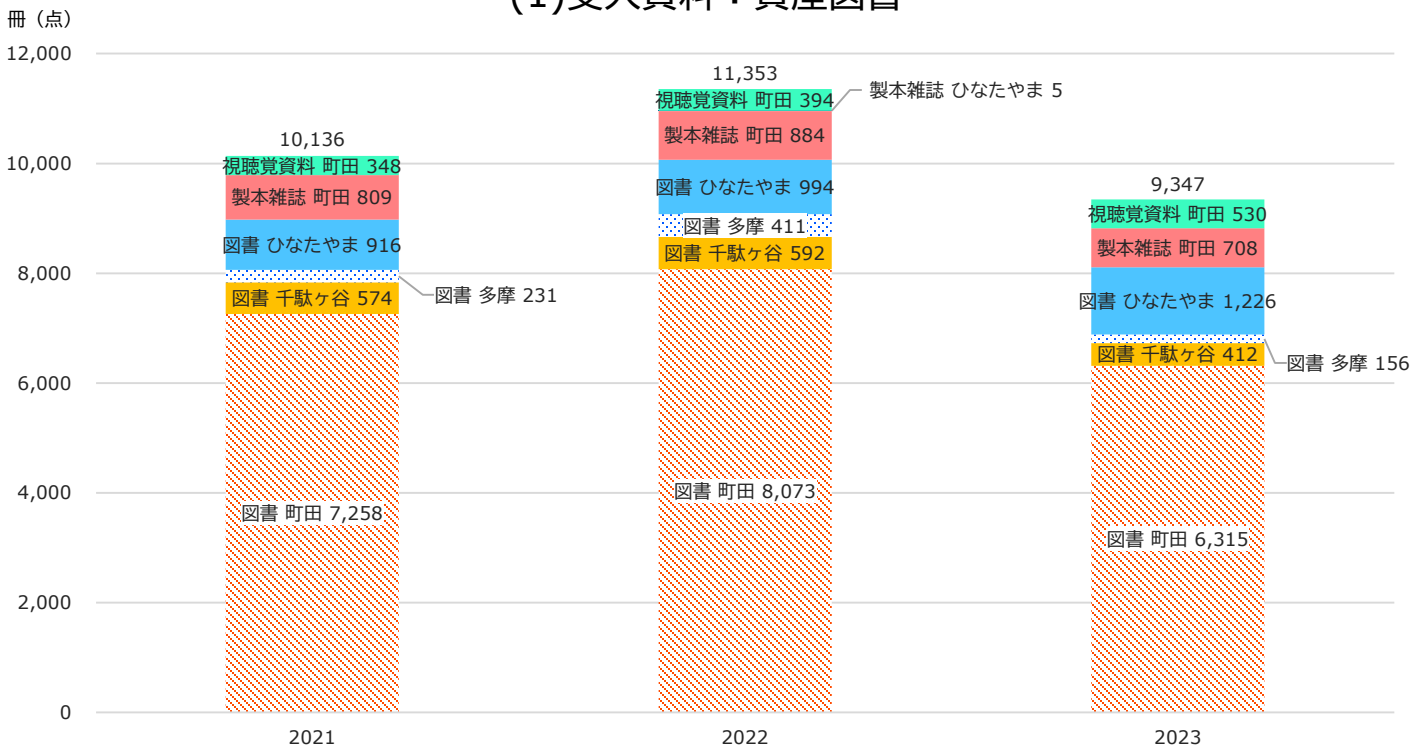
(6)受託研究の推移



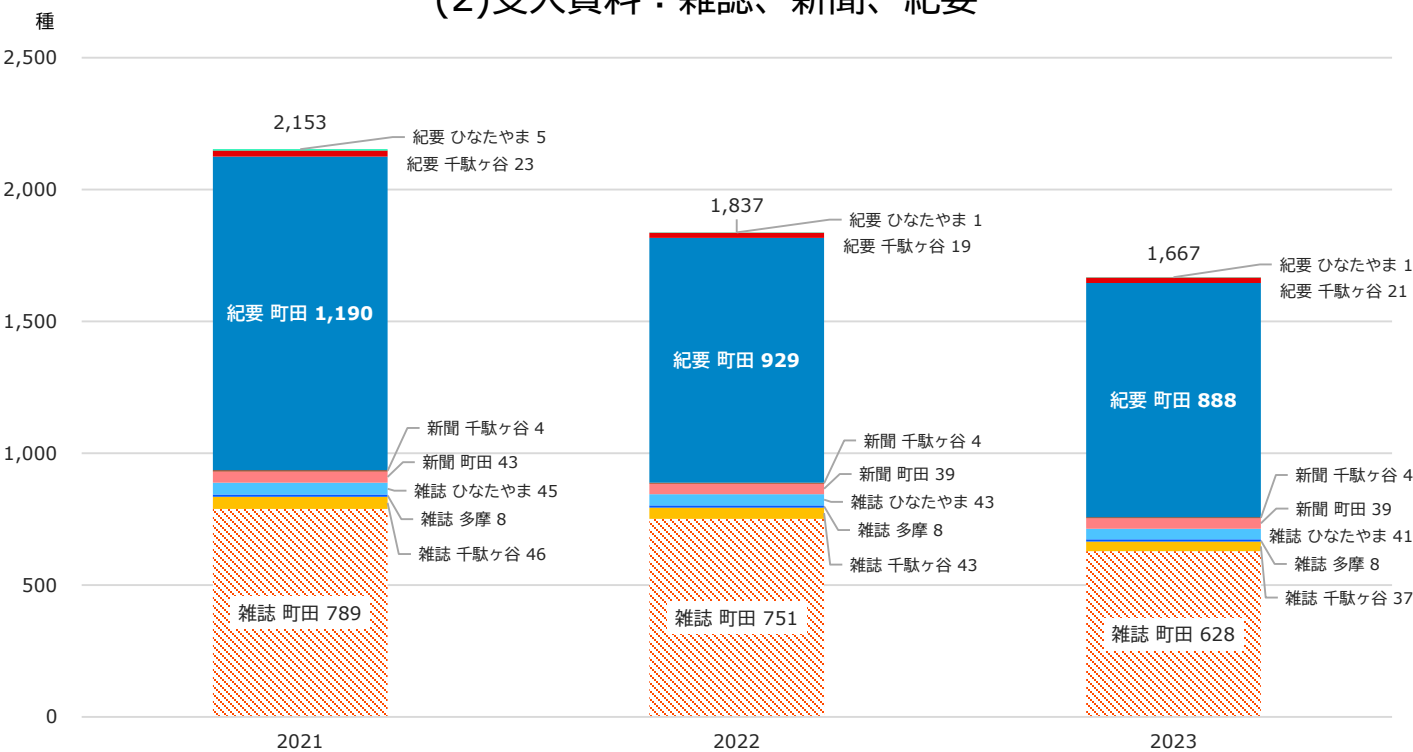
6.図書館

1.図書・雑誌受入数

(1)受入資料：資産図書

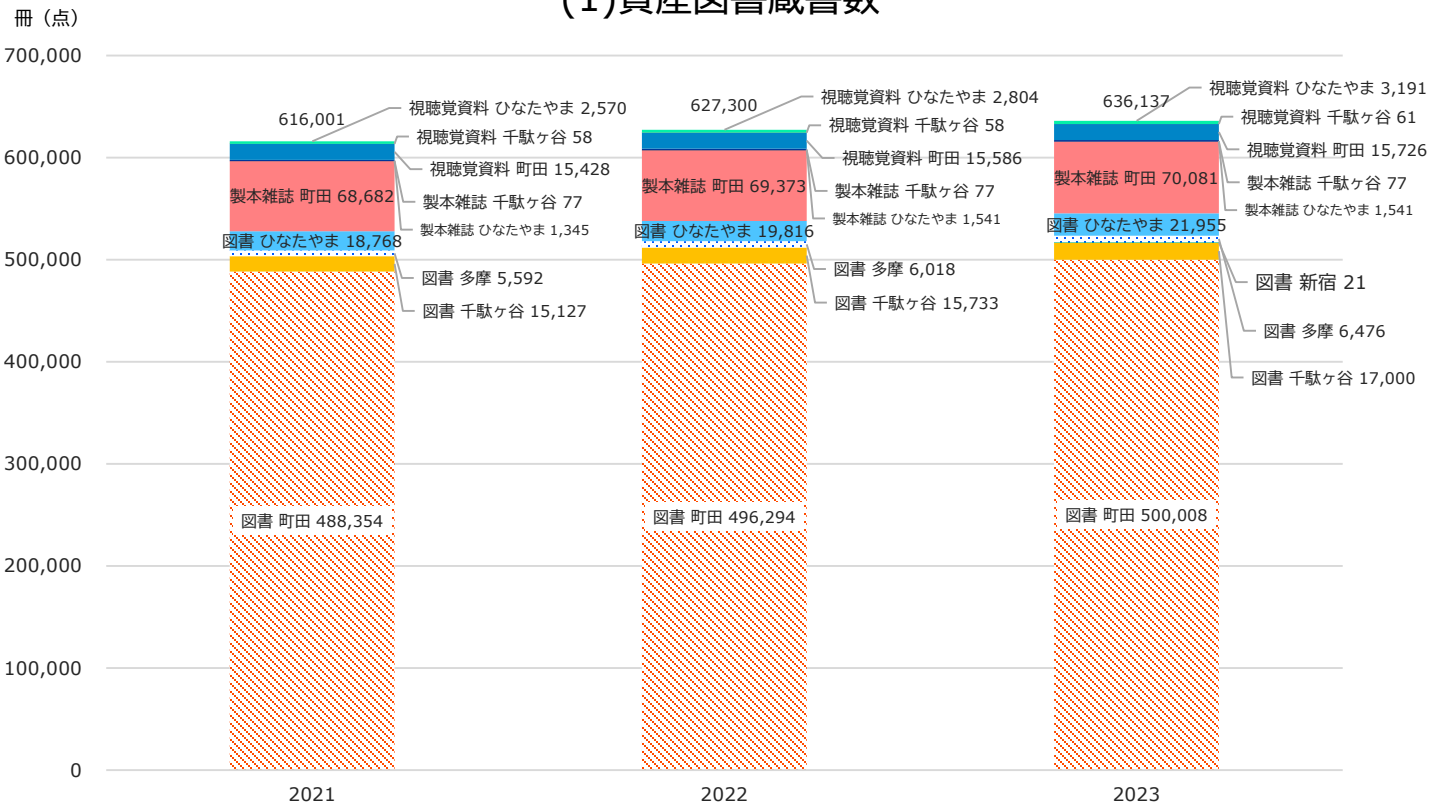


(2)受入資料：雑誌、新聞、紀要

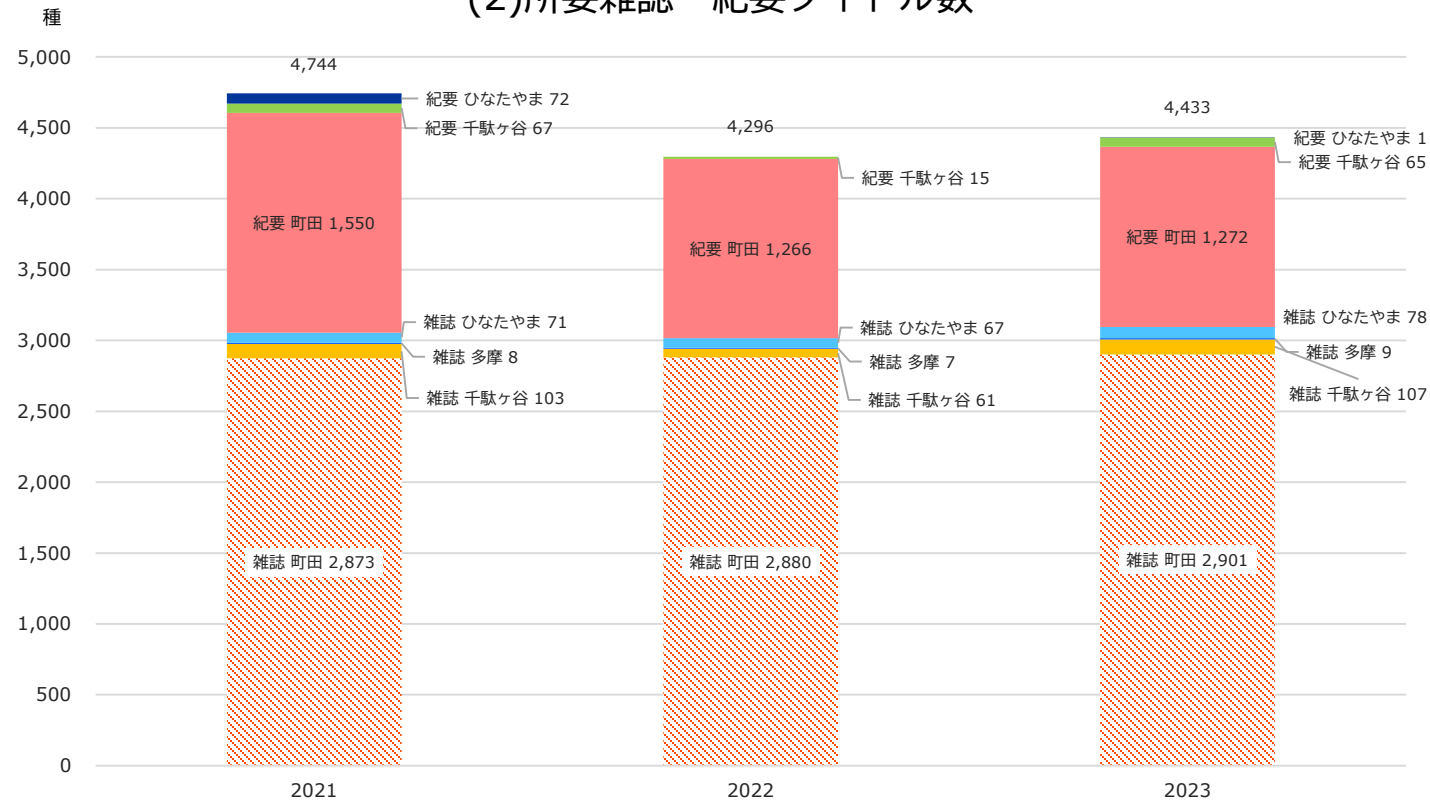


2.蔵書数

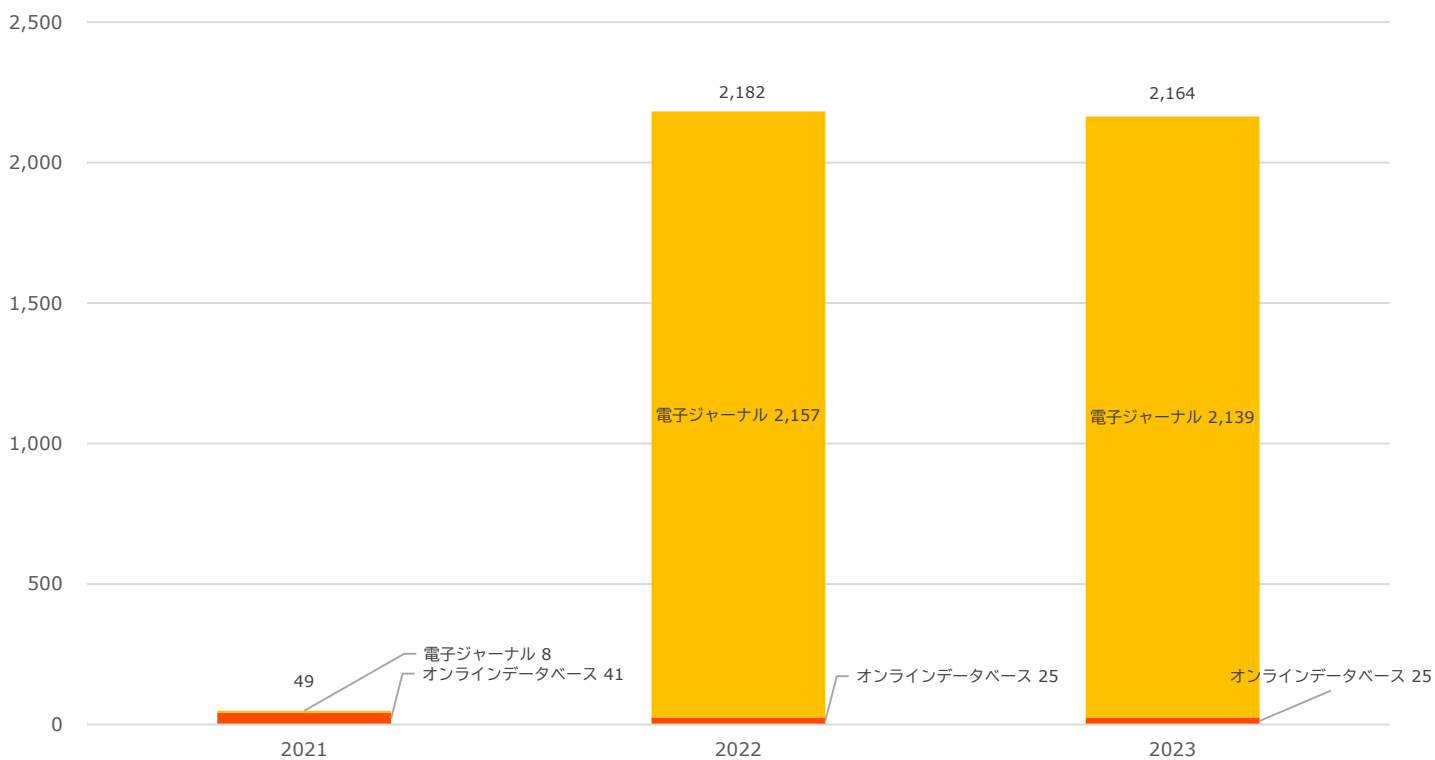
(1)資産図書蔵書数



(2)所要雑誌・紀要タイトル数

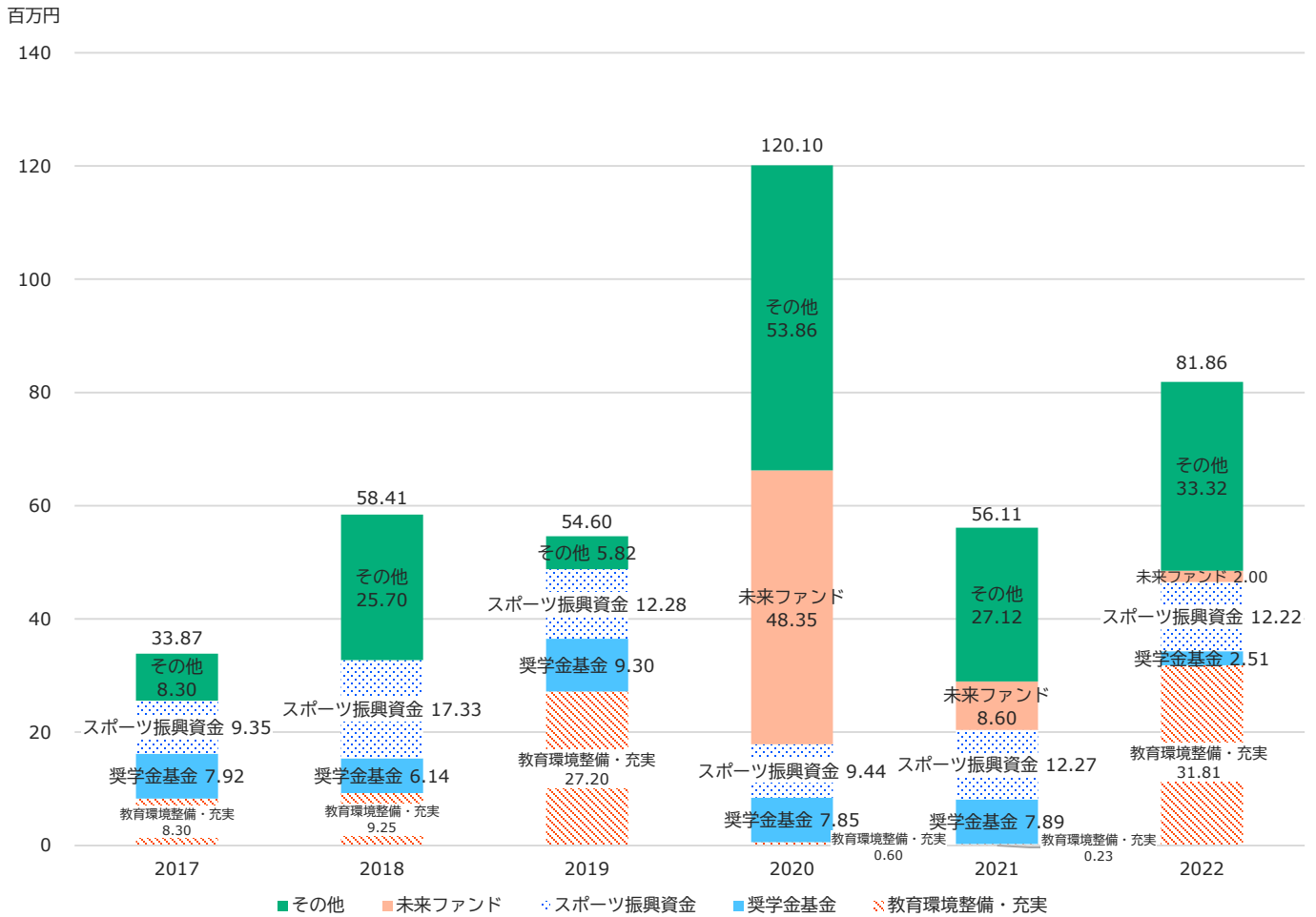


3.オンラインデータベース・電子ジャーナル種類数



7.寄付金

1.寄付の状況



桜美林大学ファクトブック2023

2024年3月発行

編集

学校法人桜美林学園 IRプロジェクトチーム

発行

学校法人桜美林学園 IRプロジェクトチーム

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

E-mail : ir@obirin.ac.jp

https://www.obirin.ac.jp/about/information_disclosure/factbook.html



桜美林大学

J. F. Oberlin University